



Color LaserJet MFP E77822, E77825, E77830
LaserJet MFP E72525, E72530, E72535

オンサイト設置ガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 5, 4/2019

商標について

Adobe®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における登録マークです。

目次

1 このプリンタについて	1
オンサイト設置ガイドの目的	2
注文情報	3
顧客情報	4
2 設定	5
設定オプション	6
HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830	6
HP LaserJet MFP E72525 E72530、E72535	8
3 ワークシート	11
技術的なサイトのセットアップ	12
物流情報	14
ネットワーク/プリンタ ドライバのセットアップ	17
電子メール/送信先構成	18
4 仕様	21
サイズと重量の仕様	22
システム構成寸法	23
基本プリンタ構成	23
DCF/キャビネット搭載のプリンタ構成	24
ブックレット フィニッシャ搭載のプリンタ構成	25
操作時空きスペース要件	27
環境仕様	28
電源要件	29
5 準備作業	31
準備作業チェックリスト	32
開梱および基本的なアSEMBリ	33
エンジンの準備	34

積み重ね - この手順を表示するには下の取り付けビデオを参照してください	35
HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 および HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535	35
HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 のみ	36
フィニッシャー	37
最初のサプライ品の取り付け	39
トナーの取り付け	39
HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830	39
HP LaserJet MFP E72525 E72530、E72535	40
最初の電源オン	42
イメージング ドラムの取り付け (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)	42
イメージング ドラムの取り付け (HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535)	44
エンジンの調整とテスト	48
トレイと給紙デバイスへの用紙のセット	48
顧客先への配送の準備	53
再梱包 (顧客サイトから)	54
近距離移動	54
長距離移動	54
6 遅延差別化構成 (LPDC)	57
LPDC の取り付け手順	58
速度ライセンスを自動的にダウンロードおよび転送	58
処理上の注意事項およびその他	62
サポート情報	62
7 オンサイトでの最終セットアップ	65
オンサイトでの最終セットアップ チェックリスト	66
スキューの確認 (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)	67
レーザー スキャナ アセンブリのスキュー エラーの調整 (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 のみ)	67
クリーニング	69
セットアップ後のレーザー スキャナ アセンブリのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)	69
レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 のみ)	69
ADF ホワイト バーとコンタクト イメージ センサ (CIS) のクリーニング (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)	70
Flow ADF ホワイト バーとコンタクト イメージ センサ (CIS) のクリーニング (HP Color LaserJet MFP E72525、E72530、E72535)	71

スキャンガラスのクリーニング	72
ADF スキューの調整	74
Flow ADF および ADF スキューの調整	74
エンジンとフィニッシャの間に垂直方向の隙間がないかどうかを確認する	76
用紙トレイのセット	77
用紙トレイ ラベルの貼付	78
ステイプル	80
フィニッシャ装着後のエンジン ファームウェアのアップグレード	80
印刷およびコピーのテスト	81

8 取付手順の完了 83

DCF および HP LaserJet スペーサ付き HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 の取り付けチェックリスト	84
HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 への DCF の取り付け	86
トレイ ヒーターの取り付け	87
2000 枚 HCl および DCF へのトレイ ヒーターの取り付け	87
E7 (モノクロ) MFP にトレイ ヒーターを取り付ける方法 (ビデオでは示されません)	88
HP LaserJet DCF にトレイ ヒーターを取り付ける方法 (ビデオでは示されません)	88
HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 の HP LaserJet 第 2 排出口とブリッジ (IPTU)	90
フィニッシャ	92
HP LaserJet MFP E725 および E778 カラー製品へのインナー フィニッシャの取り付け	92
HP LaserJet インナー フィニッシャ	93
インナー HP LaserJet パンチの取り付け	93
パンチ付き HP LaserJet ブックレット メーカー フィニッシャ	94
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャ	96
HP LaserJet ジョブ セパレーター	97
ステイプル	97
固定チョック	105

索引 107

1 このプリンタについて

- [オンサイト設置ガイドの目的](#)
- [注文情報](#)
- [顧客情報](#)

オンサイト設置ガイドの目的

このオンサイト設置ガイドを使用して、製品の展開前に顧客サイトを評価し、設置するデバイスの構成および準備を行います。すべての必要な情報を特定して、事前に問題に対応し、サイトで設置の準備が整っていることを確認します。このワークブックには、顧客サイトでの電源、環境、ネットワーク、スペース、準備作業、およびセットアップ要件を満たしているかどうかを確認するための情報が記載されています。

情報フォームには、顧客またはサイト技術者が回答する必要がある必須の質問およびチェックリスト項目があります。優れた顧客体験を提供するために、プリンタの展開前に、これらの質問に必ず回答してください。顧客が情報の提供を拒否する場合、それが製品の配送と設置プロセスに及ぼす可能性のある影響を顧客に説明するのは、技術者の責任となります。顧客サイトがプリンタ設置および保守スペース要件を満たしているかどうかを検証することは、非常に重要です。

一部の顧客向けの質問およびチェックリスト項目は、任意と記載されていますが、ワークブックはできる限り完全に記入します。

注文情報

表 1-1 製品およびアクセサリ

カテゴリ	製品番号	サービス部品番号 (故障/修理)	製品およびアクセサリの説明	枚数
給紙	Y1G17A	SAM-SL-FIN701B	HP LaserJet キャビネット (ワークグループ)	
	Y1F97A	SAM-SL-HPU701T	HP LaserJet デュアル カセット フィーダ (DCF) (ワークグループ)	
	Y1F99A	Y1F99-67901	HP LaserJet 2000 枚大容量給紙トレイ (HCI) (ワークグループ)	
排紙	Y1G00A	SAM-SL-FIN502L	HP LaserJet インナー フィニッシャ	
	Y1G02A	SAM-SL-HPU501T	HP LaserJet インナー フィニッシャ ホール 2/3 パンチ	
	Y1G03A	SAM-SL-HPU501F	HP LaserJet インナー フィニッシャ ホール 2/4 パンチ	
	Y1G04A	SAM-SL-HPU501S	HP LaserJet インナー フィニッシャ スウェーデンパンチ	
	Y1G07A	SAM-SL-FIN701B	HP LaserJet ブックレット フィニッシャ	
	Y1G10A	SAM-SL-HPU701T	HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ	
	Y1G11A	SAM-SL-HPU701F	HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ	
	Y1G12A	SAM-SL-HPU701S	HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ	
	Y1G13A	SAM-SL-STP000	HP LaserJet インナー フィニッシャおよびブックレット フィニッシャ用ステイブル	
	Y1G14A	SAM-SCX-STP000	HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャステイブル	
	Y1G15A	Y1G15A-67901	HP LaserJet ジョブセパレータ (ワークグループ)	
	Y1G18A	SAM-SL-FIN701H	HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャ	
アクセサリ	Y1G22A#BGJ	SAM-CLX-DHK11C	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ (ワークグループ) (110V)	
	Y1G22A#B19	SAM-CLX-DHK12C	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ (ワークグループ) (220V)	
	Y1G23A	SAM-SL-HPU501F	HP LaserJet 第 2 排出口	
	Y1G24A	SAM-SL-HPU501S	HP LaserJet スペーサ	

顧客情報

表 1-2 顧客情報

情報のタイプ	顧客の詳細
設置住所 (顧客の住所と異なる場合)	
目標配送日時または目標設置日時	
顧客の住所	
顧客の担当者名 (任意)	
担当者の電話番号とファックス番号 (任意)	
キー オペレータまたはサイトの設置担当者名 (任意)	
キー オペレータまたはサイトの設置担当者電話番号 (任意)	
顧客の予備連絡先情報 (任意)	
IT 担当者名 (任意)	
設置担当者名	
設置担当者電話番号	
HP 販売担当者名 (任意)	
HP 販売担当者の電話番号 (任意)	
HP ソリューション アーキテクト	
HP ハードウェア サポート技術者	
販売店名 (間接販売の場合) (任意)	
販売店住所 (間接販売の場合) (任意)	
販売店の電話番号 (間接販売の場合) (任意)	

2 設定

- [設定オプション](#)

設定オプション

HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830



番号	コンポーネント	製品番号
1	HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830	<ul style="list-style-type: none">● E77822 (22ppm)<ul style="list-style-type: none">– dn モデル : X3A78A– z モデル : X3A77A● E77825 (25ppm)<ul style="list-style-type: none">– dn モデル : X3A81A– z モデル : X3A80A● E77830 (30ppm)<ul style="list-style-type: none">– dn モデル : X3A84A– z モデル : X3A83A
2	HP LaserJet キャビネット (ワークグループ)	Y1G17A
3	HP LaserJet 2000 枚大容量給紙トレイ (ワークグループ)	Y1F99A
4	HP LaserJet デュアル カセット フィーダ (DCF) (ワークグループ)	Y1F97A
5	HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッ シャ ²	Y1G18A 次の穴あきキットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none">● Y1G10A – HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ● Y1G11A – HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ● Y1G12A – HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ● Y1G14A – HP LaserJet ステイプラ/スタッカ 補充用ステイブルカートリッジ

番号	コンポーネント	製品番号
6	HP LaserJet ブックレット フィニッシャー ²	Y1G07A 次の穴あきキットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Y1G10A – HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ • Y1G11A – HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ • Y1G12A – HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ • Y1G13A – HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレット フィニッシャー 補充用ステイプルカートリッジ • Y1G14A – HP LaserJet ステイプル/スタッカの補充用ステイプルカートリッジ
7	HP LaserJet インナー フィニッシャー ¹	Y1G00A 次の穴あきキットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Y1G02A – HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/3 パンチ • Y1G03A – HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/4 パンチ • Y1G04A – HP LaserJet インナー フィニッシャー スウェーデン パンチ • Y1G13A – HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレット フィニッシャー 補充用ステイプルカートリッジ
8	HP LaserJet ジョブ セパレーター (ワークグループ)	Y1G15A
9	HP LaserJet 第 2 排出口	Y1G23A 注記: 設定には表示されません。
10	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター (ワークグループ)	Y1G22A 注記: 設定には表示されません。 次のアクセサリも使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> • Y1G22A#BGJ – HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター WG アクセサリ WG (110V) • Y1G22A#B19 – HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター WG アクセサリ WG (220V)

¹ HP LaserJet インナー フィニッシャー、HP LaserJet ブックレット フィニッシャー、HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャーには HP LaserJet 第 2 排出口が必要です。

² インライン用紙転送ユニット (IPTU) (ブリッジ) は、HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャーおよび HP LaserJet ブックレット フィニッシャーに同梱されています。

HP LaserJet MFP E72525 E72530、E72535



番号	コンポーネント	製品番号
1	HP Color LaserJet MFP E72525、E72530、E72535	<ul style="list-style-type: none"> ● E72525 (25ppm) <ul style="list-style-type: none"> – dn モデル : X3A60A – z モデル : X3A59A ● E72530 (25ppm) <ul style="list-style-type: none"> – dn モデル : X3A63A – z モデル : X3A62A ● E72535 (35ppm) <ul style="list-style-type: none"> – dn モデル : X3A66A – z モデル : X3A65A
2	HP LaserJet キャビネット (ワークグループ)	Y1G17A
3	HP LaserJet 2000 枚大容量給紙トレイ (ワークグループ)	Y1F99A
4	HP LaserJet デュアル カセット フィーダ (DCF) (ワークグループ)	Y1F97A
5	HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッ シヤ ²	Y1G19A
		次の穴あきキットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ● Y1G10A – HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ ● Y1G11A – HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ ● Y1G12A – HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ ● Y1G14A – HP LaserJet ステイブラ/スタッカ補充用ステイブルカートリッジ

番号	コンポーネント	製品番号
6	HP LaserJet ブックレット フィニッシャー ²	Y1G07A 次の穴あきキットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ● Y1G10A - HP LaserJet ホールパンチ 2/3 アクセサリ ● Y1G11A - HP LaserJet ホールパンチ 2/4 アクセサリ ● Y1G12A - HP LaserJet ホールパンチ スウェーデン アクセサリ ● Y1G13A - HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレット フィニッシャー 補充用ステイプルカートリッジ ● Y1G14A - HP LaserJet ステイプラー/スタッカ 補充用ステイプルカートリッジ
7	HP LaserJet インナー フィニッシャー ¹	Y1G00A 次の穴あきキットを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> ● Y1G02A - HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/3 パンチ ● Y1G03A - HP LaserJet インナー フィニッシャー ホール 2/4 パンチ ● Y1G04A - HP LaserJet インナー フィニッシャー スウェーデン パンチ ● Y1G13A - HP LaserJet インナー フィニッシャーおよびブックレット フィニッシャー 補充用ステイプルカートリッジ
8	HP LaserJet ジョブ セパレーター (ワークグループ)	Y1G15A
9	HP LaserJet 第2 排出口	Y1G23A 注記: 設定には表示されません。
10	HP LaserJet スペーサ	Y1G24A 注記: 設定には表示されません。コンソール フィニッシャーを追加する場合に必要です。

番号	コンポーネント	製品番号
11	HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター (ワークグループ)	Y1G22A

注記: 設定には表示されません。

次のアクセサリも使用できます。

- Y1G22A #BGJ - HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ (ワークグループ) (110V)
- Y1G22A #B19 - HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリ (ワークグループ) (220V)

¹ HP LaserJet インナー フィニッシャ、HP LaserJet ブックレット フィニッシャ、および HP LaserJet ステイブラ/スタッカ フィニッシャで、HP 第二排出口が必要となります。

² インライン用紙転送ユニット (IPTU) (ブリッジ) は、HP LaserJet ステイブラ/スタッカおよび HP ブックレット フィニッシャに同梱されています。

3 ワークシート

- [技術的なサイトのセットアップ](#)
- [物流情報](#)
- [ネットワーク/プリンタ ドライバのセットアップ](#)
- [電子メール/送信先構成](#)

技術的なサイトのセットアップ

表 3-1 技術的なサイトのセットアップワークシート

	はい/いいえ	注記
動作サイズ仕様に基づいて、MFPは設置場所に物理的に適合しますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>21 ページの「仕様」を参照してください。</p> <p>設置場所はまた、保守スペース要件を順守し、本体 4 側面すべてに 457.2mm (18 インチ) のスペースを確保することが推奨されます。保守スペース要件に対応するため、保守訪問中に装置の設置位置を変更することもできます。</p>
床は水平ですか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>21 ページの「仕様」、重量仕様を参照してください。</p>
床は安定していますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>21 ページの「仕様」、重量仕様を参照してください。</p>
保護または補強を必要とするカーペットまたは床材はありますか？ 「はい」の場合、カバーを必要とする床材の長さはどのくらいですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>分厚いカーペットは、MFP とフィニッシャ間に不均衡が生じる原因となる場合があります。</p>
専用回路がある電源は、すぐ近くにありますか？ 米国、EMEA、および AP では、1 台のプリンタにつき 1 つの電源コンセントが必要です。 または、すぐ近くにある電源コンセントは、特定の構成に対応する定格電源ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>電源コンセントは、MFP の予定設置場所から 182cm 以内にある必要があります。新しい専用回路を組む必要がある場合、設置前に顧客と協力して完成してください。</p> <p>詳細は、21 ページの「仕様」を参照して、注文に関する特定の電源要件を確認してください。</p> <p>注記：他のデバイスとの干渉を防止するため、専用回路にプリンタを設置することが推奨されます。</p>
設置する部屋は環境仕様を満たしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>21 ページの「仕様」を参照してください。</p>
近くにネットワーク接続はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<p>Ethernet であることを確認します。</p>

表 3-1 技術的なサイトのセットアップワークシート (続き)

	はい/いいえ	注記
MFP に直射日光は当たりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
十分な冷却設備がありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	21 ページの「仕様」を参照してください。
適切な換気設備がありますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
顧客の IT 担当者から設置の承認を受けていますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
顧客の IT 担当者は、一般的使用を開始する前に、製品をテストする予定ですか？ (オプション) 「はい」の場合、顧客はまた、テスト期間中に、指定されている場所への設置に同意しますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
設置技術者は、顧客先で適性評価を受ける必要はありますか？ 「はい」の場合、評価を受ける手順は何ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
評価を受けるための手配は誰が行いますか？ (オプション)		

物流情報

表 3-2 物流ワークシート

	はい/いいえ	備考/データ
顧客の通常の搬入時間はいつですか？		
顧客が希望する配送時間はいつですか？ (オプション)		
顧客は、追加料金での営業時間外の配送を希望しますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
保険証書は必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
労働組合の制約または要件はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
トラックの高さの搬入口はありますか？ 高さ制限はありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
地面から搬入口のプラットフォームまでの高さはどのくらいですか？		
搬入口にはドック レベラーがありますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
搬入口にはドック プレートがありますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
リフト ゲート トラックは必要ですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

表 3-2 物流ワークシート (続き)

	はい/いいえ	備考/データ
搬入口がない施設で屋外の配送となる場合は、特別な保護カバーは必要となりますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
配送エリアでは、トラクター/トレーラーは使用できますか？ 「いいえ」の場合、アクセス可能なトラックの最大サイズはどのくらいですか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
搬入口にシステムを開梱するスペースはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
装置の配送先は、搬入先と同じ階ですか？ 「いいえ」の場合、エレベータは使用できますか？ 次の質問に回答してください。 使用できるエレベータがない場合、装置はどのような方法で配送しますか？ 搬入エリアからプリンタの予定設置場所までの距離は、何メートルですか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	現在のところ、MFPプリンタの移動に関して階段昇降介助機の使用は許可されていません。必要な場合、MFPプリンタをまっすぐな状態に保ち、クレーンで持ち上げるか、つり上げます。
配送時に通る出入り口と廊下の寸法は、最小システム寸法要件を満たしていますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	MFP 本体の梱包箱を通すには、出入り口の寸法が 765mm 以上ある必要があります。 梱包箱の寸法についての詳細情報は、 22 ページのサイズと重量の仕様 を参照してください。
予定配送場所まで、障害物はありませんか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
コピー機は、床と同じ高さに設置されますか？ 「いいえ」の場合、ランプはありますか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

表 3-2 物流ワークシート (続き)

	はい/いいえ	備考/データ
エンジンアセンブリを持ち上げるための十分な人員がいますか? (必須)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	エンジンアセンブリは重いため、スタンドまたは DCF の上に持ち上げるために、4 名の人員が必要となります。
顧客サイトで梱包材を廃棄する可能性がありますか? (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

ネットワーク/プリンタ ドライバのセットアップ

(HP 技術者が実施する場合)

表 3-3 ネットワーク/プリンタ ドライバのワークシート

	はい/いいえ	備考/データ
どのネットワーク トポロジが使用されていますか？		
サーバーで、どのオペレーティング システムが使用されますか？		
クライアントで、どのオペレーティング システムが使用されますか？		
DHCP/BOOTP が使用されていますか？	<input type="checkbox"/> はい	
「いいえ」の場合、MFP にどの TCP/IP アドレスが使用されますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
展開時には、どのバージョンの TCP/IP が使用されますか？	<input type="checkbox"/> はい	
「いいえ」の場合、MFP にどのサブネット マスク アドレスが使用されますか？	<input type="checkbox"/> いいえ	
「いいえ」の場合、MFP にどのデフォルト ゲートウェイ アドレスが使用されますか？		
「いいえ」の場合、ホスト名 (および名前) を構成する必要がありますか？ (オプション)		

電子メール/送信先構成


 **注記：** オプション：ハードウェア技術者が電子メール/送信先機能の構成を担当する場合のみ、記入します。

表 3-4 電子メール/送信先構成ワークシート

	はい/いいえ	備考/データ
Active Directory、Novell、NTLM、またはその他のシステムが使用されていますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
DNS が使用されていますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい	
「はい」の場合、ドメイン名は何ですか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> いいえ	
使用している SMTP サーバーの種類は何ですか？ (MS Exchange、Lotus Notes など) (オプション)		
または、ISP メールサーバーを使用している場合、サーバーへの IP またはホスト名は何ですか？ (オプション)		
SMTP サーバーに、どの OS がインストールされていますか？ (オプション)		
LDAP は、SMTP サーバーと同じサーバーにインストールされていますか？ (オプション)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
インストールされていない場合、LDAP サーバーの OS は何ですか？ (オプション)		
SMTP サーバーの TCP/IP アドレス、またはホスト名は何ですか？		
LDAP サーバーの TCP/IP アドレスは何ですか？		
LDAP が使用するポート番号は何ですか？		
LDAP サーバーの検索ルートは何ですか？		

表 3-4 電子メール/送信先構成ワークシート (続き)

	はい/いいえ	備考/データ
<p>[フォルダへの送信]機能はサポートされていますか？または必要ですか？</p> <p>「はい」の場合、共有フォルダがあるのはどの OS ですか？</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
<p>サポートされる必要があるファックスの種類は何ですか？</p> <p>アナログ、LAN、インターネットですか？</p>		
<p>LAN ファックスが必要な場合、LAN ファックス サーバーは使用できますか？</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
<p>インターネットファックスが必要な場合、インターネットファックスサービスのサブスクリプションはありますか？</p>	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

4 仕様

- [サイズと重量の仕様](#)
- [システム構成寸法](#)
- [操作時空きスペース要件](#)
- [環境仕様](#)
- [電源要件](#)

サイズと重量の仕様

表 4-1 各ユニットの重量とサイズに関する情報¹

説明	マスター カートンのサイズ/総重量 (梱包箱入り)				正味重量
	幅	奥行き	高さ	重量 (梱包箱入り)	
HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830	dn モデル： 566mm (22.3 インチ)	dn モデル： 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル： 879mm (34.6 インチ)	dn モデル： 104kg (229 ポンド)	dn モデル： 89.55kg (176.92 ポンド)
	z モデル： 585mm (23 インチ)	z モデル： 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル： 927.5mm (36.5 インチ)	z モデル： 117kg (258 ポンド)	z モデル： 89.55kg (176.92 ポンド)
HP LaserJet MFP E72525 E72530、E72535	dn モデル： 566mm (22.3 インチ)	dn モデル： 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル： 829mm (32.6 インチ)	dn モデル： 83.3kg (184 ポンド)	dn モデル： 68.13kg (150.2 ポンド)
	z モデル： 585mm (23 インチ)	z モデル： 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル： 877.5mm (34.5 インチ)	z モデル： 96.3kg (212 ポンド)	z モデル： 68.13kg (150.2 ポンド)
HP LaserJet デュアル カセット ワークグループ フィーダ	566mm (22.3 インチ)	610mm (24 インチ)	265mm (10.4 インチ)	24.6kg (54.2 ポンド)	21kg (46.3 ポンド)
HP LaserJet ワークグループ キャビネット	566mm (22.3 インチ)	610mm (24 インチ)	265mm (10.4 インチ)	13.88kg (30.6 ポンド)	13.4kg (29.5lb)
HP LaserJet 2000 枚大容量トレイ ワークグループ	585mm (23 インチ)	670mm (26.4 インチ)	312mm (12.3 インチ)	34.34kg (75.71 ポンド)	29.3kg (64.59 ポンド)
HP LaserJet ジョブ セパレータ ワークグループ	464mm (18.3 インチ)	394.7mm (15.5 インチ)	124.5mm (4.9 インチ)	1.4kg (3.1 ポ ンド)	3kg (1.4 ポンド)
HP LaserJet インナー フィニッシャー	458mm (18 インチ)	491mm (19.3 インチ)	173mm (6.8 インチ)	72.6kg (33 ポ ンド)	18.2kg (40.1 ポンド)
HP LaserJet ブックレット フィニッシャー	1003.3mm (39.75 インチ)	673mm (26.75 インチ)	587.5mm (23.5 インチ)	86.8kg (191.36 ポン ド)	62kg (136.68 ポンド)
HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャー	1003.3mm (39.75 インチ)	673mm (26.75 インチ)	587.5mm (23.5 インチ)	61.6kg (135.7 ポン ド)	194kg (88 ポンド)

¹ 重量とサイズの情報は概算であり、参考情報としてのみ提供されています。

システム構成寸法

基本プリンタ構成

基本構成には、次のコンポーネントが含まれます。

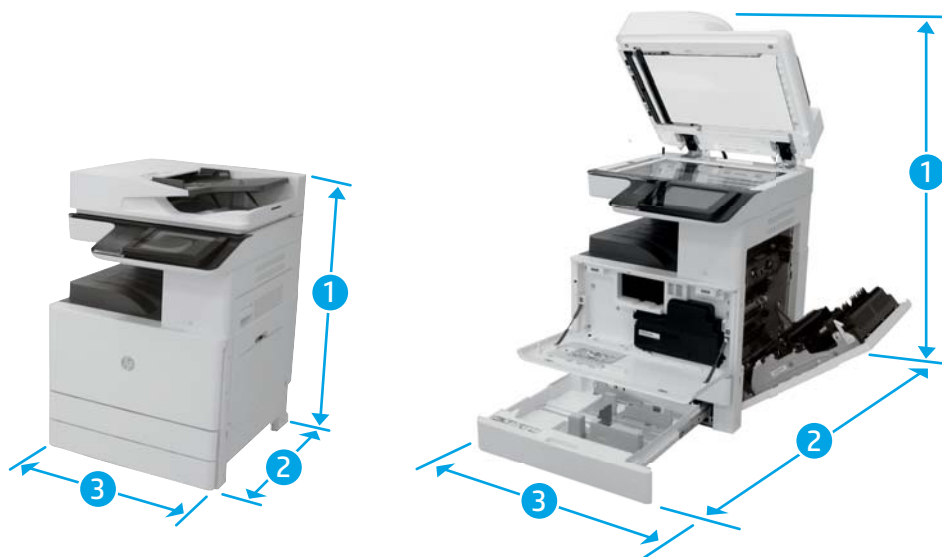


表 4-2 E77822、E77825、E77830 の寸法

	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 879mm (34.6 インチ) z モデル : 927.5mm (36.5 インチ)	dn モデル : 724mm (28.5 インチ) z モデル : 775mm (30.5 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 724.3mm (28.5 インチ) z モデル : 775.9mm (30.5 インチ)	dn モデル : 1270mm (50 インチ) z モデル : 1270mm (50 インチ)
3. 幅	dn モデル : 566mm (22.3 インチ) z モデル : 585mm (23 インチ)	dn モデル : 1143mm (45 インチ) z モデル : 1194mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 89.55kg (176.92 ポンド) z モデル : 89.55kg (176.92 ポンド)	dn モデル : 89.55kg (176.92 ポンド) z モデル : 89.55kg (176.92 ポンド)

表 4-3 E72525、E72530、E72535 の寸法

	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 829mm (32.6 インチ) z モデル : 877mm (34.5 インチ)	dn モデル : 724mm (28.5 インチ) z モデル : 775mm (30.5 インチ)

表 4-3 E72525、E72530、E72535 の寸法 (続き)

2. 奥行き	dn モデル : 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル : 1270mm (50 インチ)
	z モデル : 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル : 1270mm (50 インチ)
3. 幅	dn モデル : 566mm (22.3 インチ)	dn モデル : 1143mm (45 インチ)
	z モデル : 585mm (23 インチ)	z モデル : 1194mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 68.13kg (150.2 ポンド)	dn モデル : 68.13kg (150.2 ポンド)
	z モデル : 68.13kg (150.2 ポンド)	z モデル : 68.13kg (150.2 ポンド)

DCF/キャビネット搭載のプリンタ構成

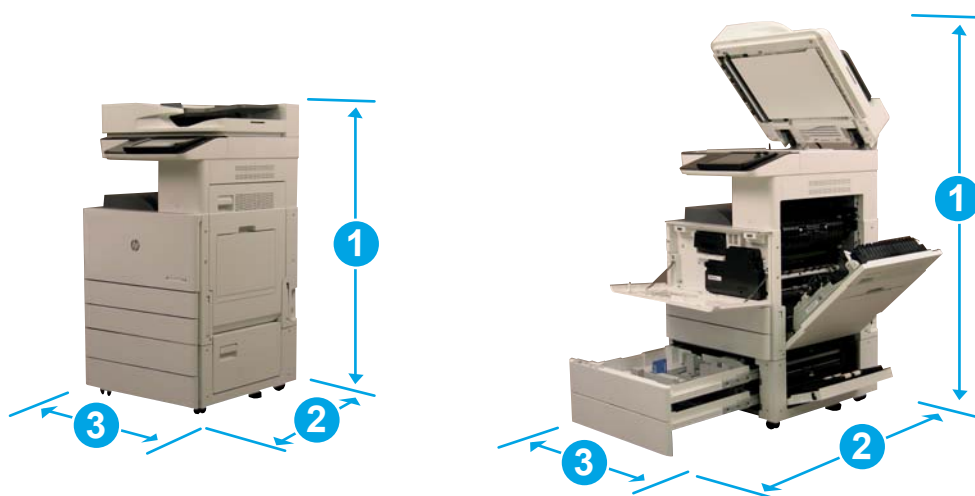


表 4-4 E77822、E77825、E77830 の寸法

	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1144mm (45 インチ)	dn モデル : 989mm (38.9 インチ)
	z モデル : 1192.5mm (46.9 インチ)	z モデル : 1040mm (40.9 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル : 1270mm (50 インチ)
	z モデル : 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル : 1270mm (50 インチ)
3. 幅	dn モデル : 566mm (22.3 インチ)	dn モデル : 1143mm (45 インチ)
	z モデル : 585mm (23 インチ)	z モデル : 1194mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 110.55kg (223.22 ポンド)	
	z モデル : 110.55kg (223.22 ポンド)	

表 4-5 E72525、E72530、E72535 の寸法

	通常の動作寸法	最大動作寸法
--	---------	--------

表 4-5 E72525、E72530、E72535 の寸法 (続き)

1. 高さ	dn モデル : 1094mm (43 インチ)	dn モデル : 989mm (38.9 インチ)
	z モデル : 1142mm (44.9 インチ)	z モデル : 1040mm (40.9 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル : 1270mm (50 インチ)
	z モデル : 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル : 1270mm (50 インチ)
3. 幅	dn モデル : 566mm (22.3 インチ)	dn モデル : 1143mm (45 インチ)
	z モデル : 585mm (23 インチ)	z モデル : 1194mm (47 インチ)
重量	dn モデル : 89.13kg (196.5 ポンド)	
	z モデル : 89.13kg (196.5 ポンド)	

ブックレット フィニッシャ搭載のプリンタ構成

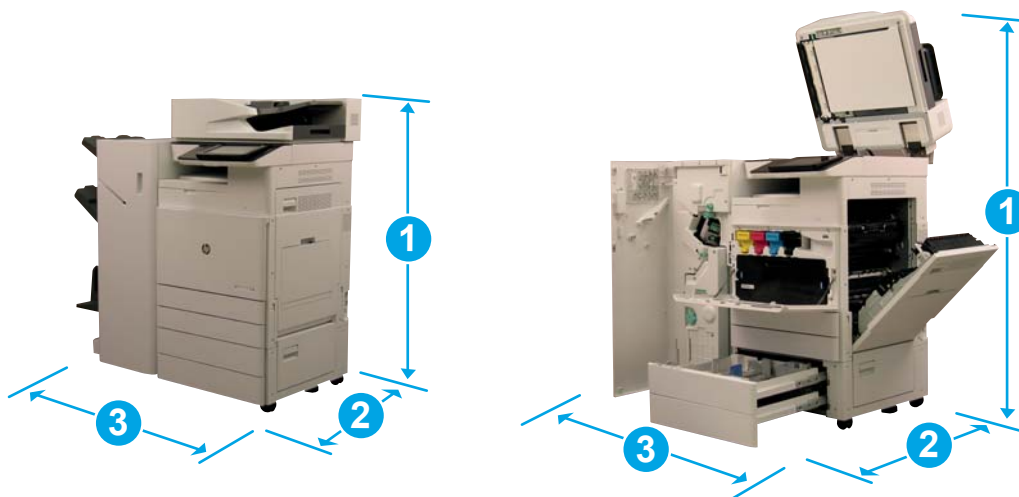


表 4-6 E77822、E77825、E77830 の寸法

	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1144mm (45 インチ)	dn モデル : 989mm (38.9 インチ)
	z モデル : 1192.5mm (46.9 インチ)	z モデル : 1040mm (40.9 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル : 1270mm (50 インチ)
	z モデル : 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル : 1270mm (50 インチ)
3. 幅	dn モデル : 1569.3mm (62.05 インチ)	dn モデル : 2146.3mm (84.75 インチ)
	z モデル : 1588.3mm (62.75 インチ)	z モデル : 2197.3mm (86.75 インチ)
重量	dn モデル : 172.55kg (359.9 ポンド)	
	z モデル : 172.55kg (359.9 ポンド)	


表 4-7 E72525、E72530、E72535 の寸法

	通常の動作寸法	最大動作寸法
1. 高さ	dn モデル : 1094mm (43 インチ)	dn モデル : 989mm (38.9 インチ)
	z モデル : 1142mm (44.9 インチ)	z モデル : 1040mm (40.9 インチ)
2. 奥行き	dn モデル : 724.3mm (28.5 インチ)	dn モデル : 1270mm (50 インチ)
	z モデル : 775.9mm (30.5 インチ)	z モデル : 1270mm (50 インチ)
3. 幅	dn モデル : 1569.3mm (62.05 インチ)	dn モデル : 2146.3mm (84.75 インチ)
	z モデル : 1588.3mm (62.75 インチ)	z モデル : 2197.3mm (86.75 インチ)
重量	dn モデル : 151.13kg (333.18)	
	z モデル : 151.13kg (333.18)	

操作時空きスペース要件

適切な保守サービスの提供および換気のため、デバイスの周囲に十分な空きスペースがあるエリアに、プリンタが設置されていることを確認してください。ADF または Flow ADF を完全に開いた場合、デバイス上部からさらに 508mm (20 インチ) のスペースが必要となります。コピー機の背面と壁の間には、適切な換気が必要となります。

マシンのパフォーマンスと適切な動作を保証するには、マシンの周囲に次のスペースを確保する必要があります。オプションを取り付ける場合、その取り付けのための追加スペースを確保してください。


 **注記：** ドアやカバーを開けるための十分なスペースを確保するために、プリンタの両側面および前面に 457.2mm (18 インチ) のスペースを設けることが推奨されます。

- 背面の空きスペース：457.2mm (18 インチ)
- 左側の空きスペース：457.2mm (18 インチ)
- 右側の空きスペース：457.2mm (18 インチ)

環境仕様

表 4-8 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	15 ~ 30°C (59 ~ 86°F)	15 ~ 30°C (59 ~ 86°F)
相対湿度	相対湿度 (RH) 20 ~ 80%	相対湿度 (RH) 20 ~ 80%

 **注記：** プリンタの動作環境は、安定している必要があります。

電源要件

表 4-9 電源要件

項目	仕様
入力電圧 (ヨーロッパ)	AC 220 ~ 240V (+/- 10%)
入力電圧 (米国)	AC 110 ~ 127V (+/- 10%)
入力電圧 (AP)	AC 220 ~ 240V (+/- 10%)
定格周波数	50/60Hz (+/- 3%)


表 4-10 消費電力

項目	仕様
作動可能	250Wh 未満
通常動作時	800Wh 未満
最大/ピーク時	1200Wh 未満
スリープ	1.5Wh 未満
電源オフ時	0Wh 未満
TEC	<ul style="list-style-type: none">● E72525: 1.478Wh 未満● E72530: 1.798Wh 未満● E72535: 2.279Wh 未満● E77822: 1.438Wh 未満● E77825: 1.580Wh 未満● E77830: 2.034Wh 未満
デフォルトのスリープ遅延時間	2 分
最大スリープ遅延時間	<ul style="list-style-type: none">● E72525、E72530: 60 分● E72535: 120 分● E77822、E77825、E77830: 60 分

5 準備作業

- [準備作業チェックリスト](#)
- [開梱および基本的なアセンブリ](#)
- [最初のサプライ品の取り付け](#)
- [最初の電源オン](#)
- [エンジンの調整とテスト](#)
- [顧客先への配送の準備](#)
- [再梱包 \(顧客サイトから\)](#)

準備作業チェックリスト

 **注記：**準備作業担当者は、次の手順を正しく実行するために、**適切なトレーニングを受け**、すべての設置ガイドをダウンロードして使用してください。準備作業は通常、オフサイトの場所で実行されます。


 **注記：**組立担当者は、このアクティビティを実行するために、トレーニングを受け、資格または認定を有している**必要があります**。

表 5-1 準備作業 (最低 30 分 + オプション)

- 備品を開梱して確認します - 2 人または 4 人で持ち上げます (10 分)。
- トレイまたはキャビネットを開梱します (5 分)。
- エンジンを開梱します (5 分)。
- エンジンを下部のアクセサリ上に置きます (注文している場合) - 2 人または 4 人で持ち上げます (2 分)。
- ステイプラ/スタッカ フィニッシュャまたはブックレット フィニッシュャを使用するときは、E72525、E72530、E72535 モノクロ シリーズで Y1G24A を使用する必要があります。
- 梱包テープとスキャナのロックを外します (5 分)。
- トナー カートリッジを開梱して取り付けます (2 分)。

表 5-2 組み立てとテストの実施 (最低 55 分 + オプション)

- (構成に基づいて) 用紙処理やその他のアクセサリを取り付けます。
- イメージング ユニットを取り付けます (5 分)。
- アカウントに合った適切なサイズに、トレイの用紙ガイドを調整する。
- 用紙トレイをセットし、後部ガイドをロックします (5 分)。
- 電源と LAN ケーブルを接続し、メイン スイッチをオンにします (1 分)。
- 電源をオンにし、初期画面が表示されるまで待ちます (2 分)。
- 遅延差別化構成 (LPDC) を実行します (3 分)。

注記： LPDC は電源投入後、自動的に設定されます。失敗した場合、またはインターネットが使用できない場合、LPDC 情報を手動でインストールする必要があります。
- 言語を選択し、日付/時刻を設定します (1 分)。
- 最新のファームウェアに更新します (最大 20 分)。

注意： すべてのアクセサリは、ファームウェアをアップデートする前に接続する必要があります。アクセサリを取り付けた後で、プリンタ ファームウェアとアクセサリの互換性を確保するために、ファームウェアを更新する必要があります。
- 設定およびデモページを印刷します (2 分)。
- 基本機能のテストを実行します (10 分) - 印刷、コピー、および各アクセサリをテストします。
- アクセサリを取り外し、プリンタを移動できるように準備します (3 分)。

開梱および基本的なアセンブリ

HP Color LaserJet MFP E778 製品と Y1F97A HP LaserJet デュアル カセット フィーダの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet MFP E725 製品 Y1F97A デュアル カセット フィーダおよび Y1G24A HP LaserJet スペーサの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP Color LaserJet E77822、E77825、E77830 または HP LaserJet E72525、E72530、E72535 エンジン

1. 箱を開いて、エンジンの上部に入っている梱包材またはアクセサリを取り除きます。
2. エンジンから箱を持ち上げて、エンジンが入っているプラスチックの袋を下に引っ張り、取り除きます。

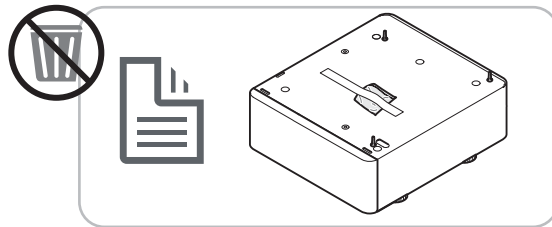
HP LaserJet デュアル カセット ワークグループ フィーダ (DCF) および HP LaserJet ワークグループ キャビネット または 2000 枚 HCI

1. 箱を開け、DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCI の上にあるすべてのアクセサリ、マニュアル、梱包材を取り出します。

⚠ 注意： DCF/キャビネットや 2000 枚 HCI は 2 人で持ち上げる必要があります。

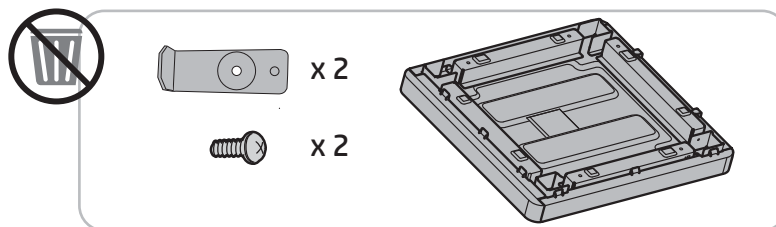
2. 輸送箱を傾けて横にしてから、DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCI を箱から慎重に取り出します。
3. 輸送用のバッグから DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCI を取り出し、DCF とトレイの外側からすべてのテープと梱包材を取り外します。

📌 重要： キャビネットには、3 本の調整ピンが含まれています。エンジンへの取り付けのため、これらの調整ピンは保管しておきます。




HP LaserJet E72525、E72530、E72535 モデル専用の HP スペーサ

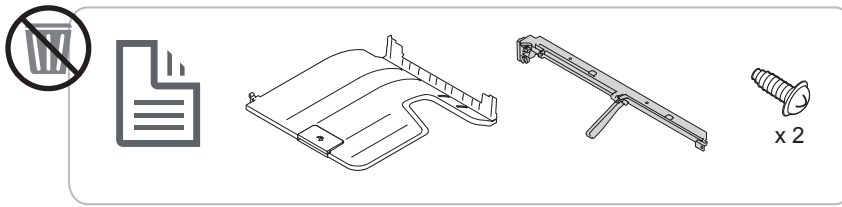
- ▲ スペーサを開梱します。



HP ジョブ セパレータ

- ▲ ジョブ セパレータを開梱します。

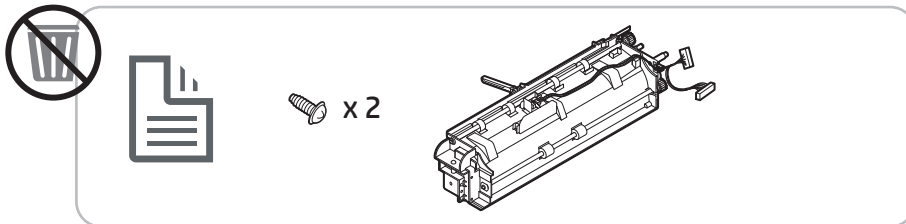
 **注記：**一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。



HP LaserJet MFP E7 製品での HP 第 2 排出口とフィニッシャブリッジの取り付け

- ▲ 第二排出口を開梱します。

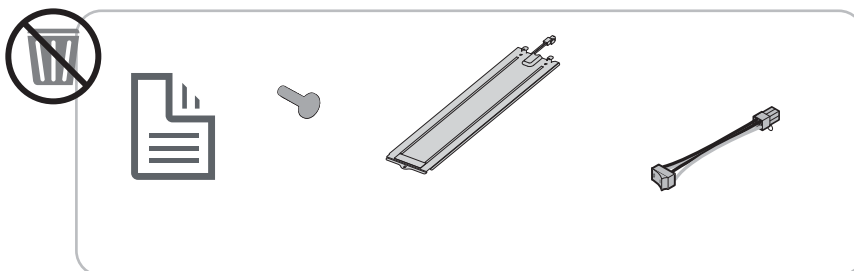
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)



Y1G22A HP LaserJet 用紙トレイ ヒーター アクセサリの取り付け

- ▲ ヒーターの内容物を確認し、サービス技術者または設置担当が必要とするまで、箱に入れたままにしておきます。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)



HP LaserJet MFP E725 および E778 カラー製品への Y1G00A HP LaserJet インナー フィニッシャの取り付け

- ▲ [この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

Y1G00A HP LaserJet フィニッシャへのインナーパンチの取り付け

- ▲ [この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

エンジンの準備

HP Color LaserJet E77822、E77825、E77830 用：

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet E72525、E72530、E72535 対応

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意： エンジン アセンブリは重いため、持ち上げるのに 4 名の人員が必要となります。

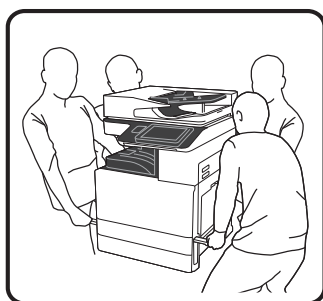
1. 発泡スチロールやプラスチックなどの梱包材を取り除きます。
2. エンジンに貼られているテープはそのままにします。

積み重ね – この手順を表示するには下の取り付けビデオを参照してください

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 および HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535

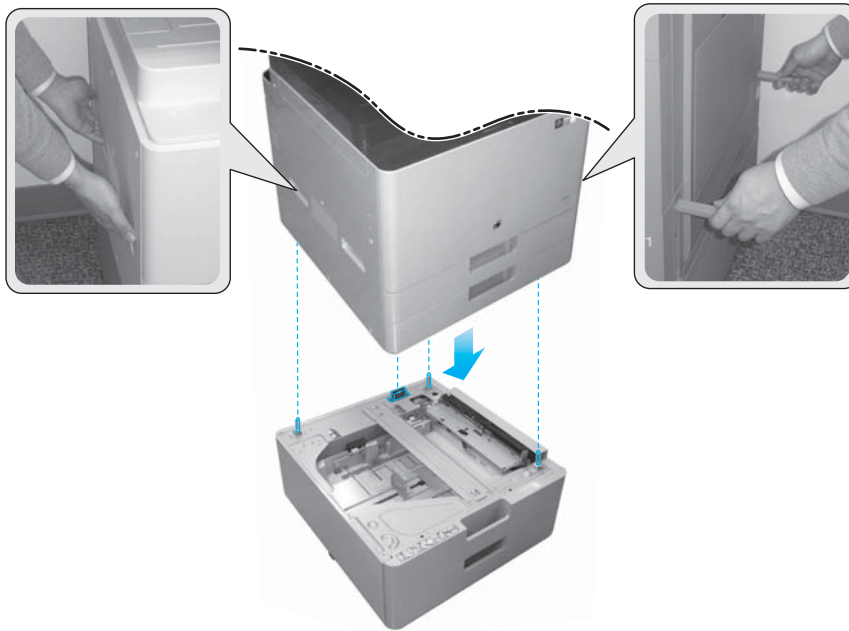
⚠ 注意： エンジン アセンブリは重いため、持ち上げるのに 4 名の人員が必要となります。



DCF/キャビネットまたは 2000 枚 HCl の上にエンジンを積み重ねる

1. キャビネット上にエンジンを配置する前に、キャビネットに調整ピンを取り付けます。
2. プリンタの右側にある 2 本のリフトバーを開きます。

3. 両端から注意してエンジンアセンブリを持ち上げ、DCF または 2000 枚 HCI 上の位置決めピンとコネクタに合わせてエンジンの位置を調整してから、DCF または 2000 枚 HCI の上にエンジンを慎重に降ろします。



4. スキャナロックのねじを取り外します。

⚠ 注意：プリンタの電源をオンにする前に、スキャナロックのねじを取り外してください。

HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 のみ

スペーサは、外部仕上げデバイスと、E72525、E72530、E72535 モデルに搭載されているエンジン間の隙間を除去することを意図して設計されています。

スペーサ上の DCF から取り外したキャスターとスタビライザを使用します。

DCF、2000 枚 HCI、またはキャビネットへのスペーサの取り付け (モノクロ製品のみ (E72525、E72530、E72535))

1. DCF、2000 枚 HCI、またはキャビネットの下部から、キャスターとスタビライザを取り外します。
2. キャスターとスタビライザをスペーサに取り付けます。スペーサは、モノクロデバイスにフィニッシュを追加できるように、モノクロ製品でのみ必要です。
3. スペーサの上部に DCF、2000 枚 HCI、またはキャビネットを置いて、アクセサリのリア側に 2 つのブラケットで固定します。

スペーサ付きキャビネット スタンドへのエンジンの取り付け (モノクロ製品のみ (E72525、E72530、E72535))

1. エンジンの右側にある 2 本のリフトバーを開きます。

⚠ 注意：エンジンアセンブリは重いので、持ち上げるのに 4 名の人員が必要となります。

2. 両端から注意してエンジンアセンブリをまっすぐに持ち上げ、キャビネット上の位置決めピンとコネクタに合わせてエンジンを調整してから、DCF、HCI、またはキャビネットの上にエンジンを慎重に降ろします。

⚠ 注意：キャビネット上にエンジンを不適切に配置すると、キャビネット上の位置決めピンとコネクタが損傷を受ける原因となります。エンジンをキャビネット上に降ろす前に、位置決めピンとコネクタの位置が合っていることを確認してください。

DCF へのスペーサの取り付け (モノクロ製品のみ (E72525、E72530、E72535))

1. 4つのキャスターとねじをスペーサに取り付けます。
2. スペーサに3つのスタビライザとセルフタッピンねじを取り付けます。
3. 袋入りで、スペーサに貼付されている2つのブラケットを取り外します。DCF への取り付けのため、これらのスペーサは保管しておきます。
4. スペーサの上に DCF を注意して置きます。
5. プリンタの右側にあるくぼみに、2つのブラケットとねじを取り付けます。これらは、袋入りで、DCF に貼付されていたのを取り外したブラケットです。
6. DCF とトレイの内側と外側両方に貼られているテープとすべての梱包材を取り除きます。

⚠ 注意：エンジン アセンブリは重いため、持ち上げるのに4名の人員が必要となります。

スペーサ付き DCF へのエンジンの取り付け (モノクロ製品のみ (E72525、E72530、E72535))

1. エンジンの右側にある2本のリフトバーを開きます。
- ⚠ 注意：**エンジン アセンブリは重いため、持ち上げるのに4名の人員が必要となります。
2. 両端から注意してエンジン アセンブリをまっすぐに持ち上げ、DCF 上の位置決めピンとコネクタに合わせてエンジンを調整してから、DCF の上にエンジンを慎重に降ろします。
- ⚠ 注意：**DCF 上にエンジンを不適切に配置すると、DCF 上の位置決めピンとコネクタが損傷を受ける原因となります。エンジンを DCF 上に降ろす前に、位置決めピンとコネクタの位置が合っていることを確認してください。

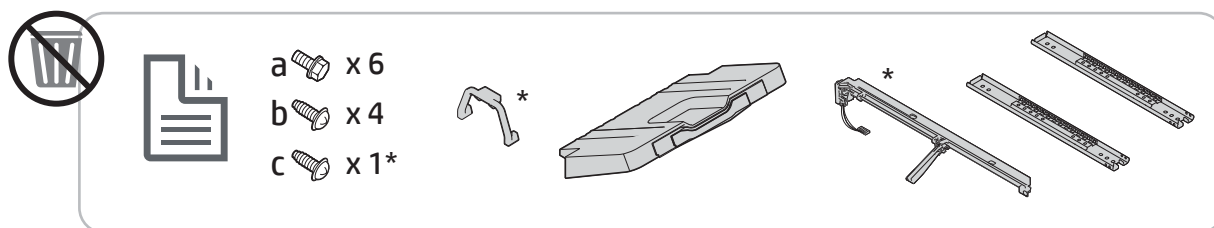
フィニッシャ

HP LaserJet インナー フィニッシャ

[この手順に関するビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

- ▲ インナー フィニッシャを開梱します。

📦 注記：一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。




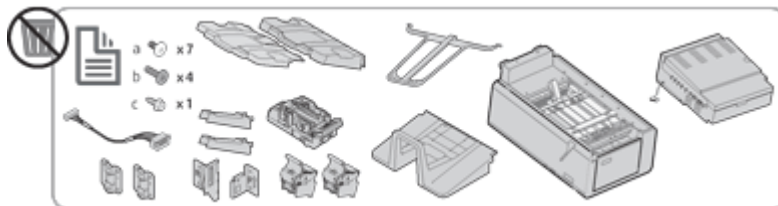
📦 注記：アスタリスク (*) が付いている部品は、ワークグループ製品にインナー フィニッシャを取り付ける場合には使用されません。

HP LaserJet ブックレットフィニッシャー

[この手順のビデオを視聴するには、ここをクリックしてください。](#)

- ▲ ブックレットフィニッシャーを開梱します。


 **注記：**一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。

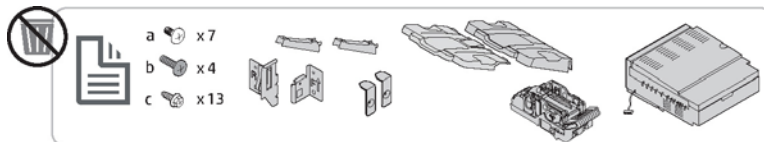


HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャー

[この手順のビデオを視聴するには、ここをクリックしてください。](#)

- ▲ ステイプラ/スタッカ フィニッシャーを開梱します。

 **注記：**一部の部品は梱包材に埋もれている場合があります。




最初のサプライ品の取り付け

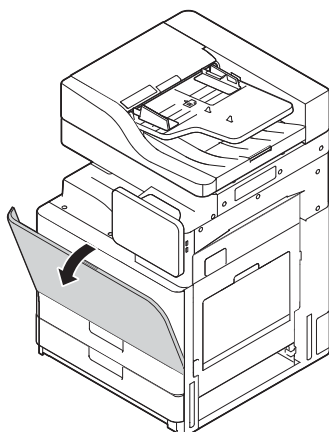
トナーの取り付け

HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830

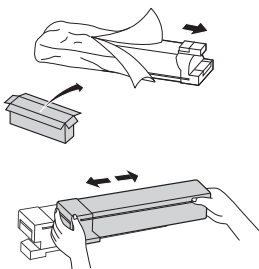
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記：** プリンタの内側に記載されている指示に従います。

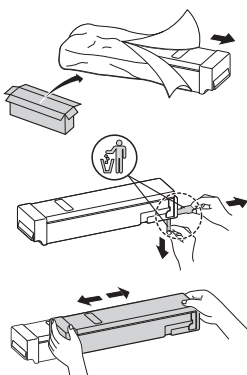
1.



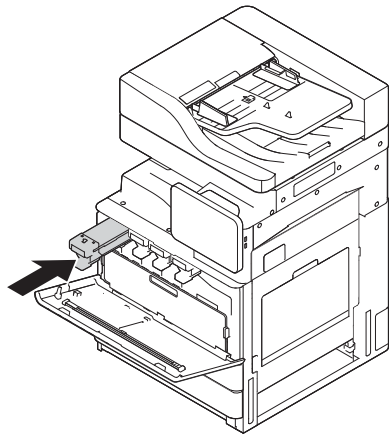
2.



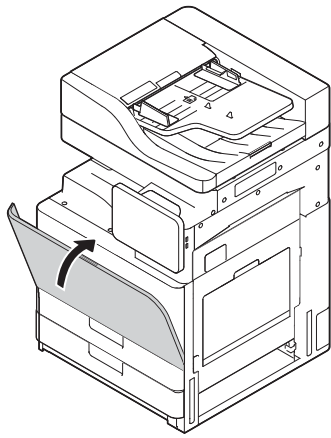
3. トナーがトナーカートリッジ容器内で均一になるよう、トナーカートリッジを左右に強く振ります (約 10 回)。



4.




5.

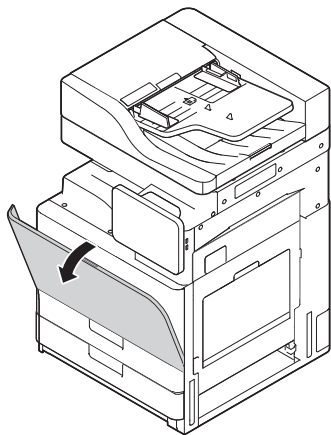


HP LaserJet MFP E72525 E72530、E72535

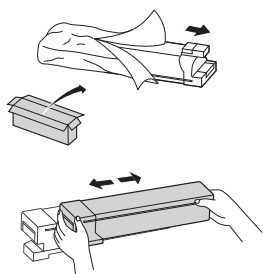
[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記：** プリンタの内側に記載されている指示に従います。

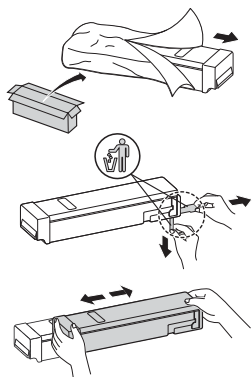
1.



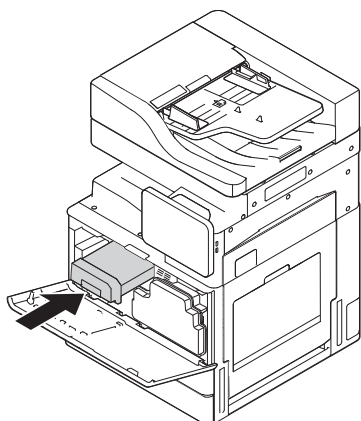
2.



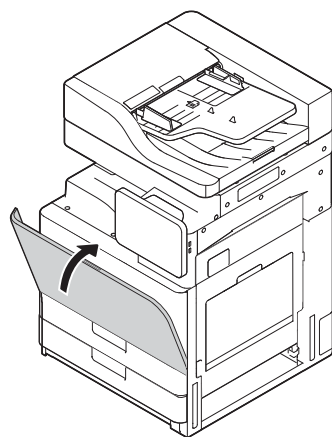
3. トナーがトナーカートリッジ容器内で均一になるよう、トナーカートリッジを左右に強く振ります(約10回)。



4.





5.





最初の電源オン

イメージング ドラムの取り付け (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)

 **注記:** 技術者は、この作業を行うためにトレーニングと認定を受けている必要があります。

 **注意:** プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コード以外は使用しないでください。

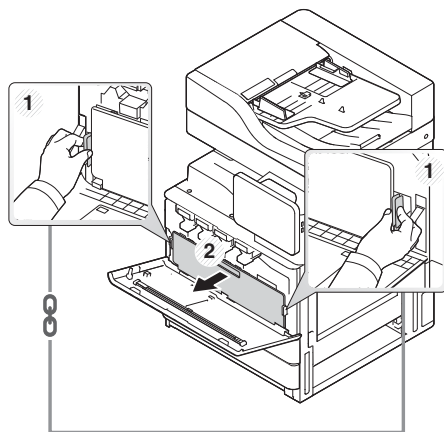
 **注記:** 電源がプリンタの定格電圧に対して適切なことを確認してください。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は 110~127VAC または 220~240VAC、周波数は 50/60Hz です。

 **注意:** プリンタの電源をオンにする前に、スキャナのロックねじを取り外す必要があります。

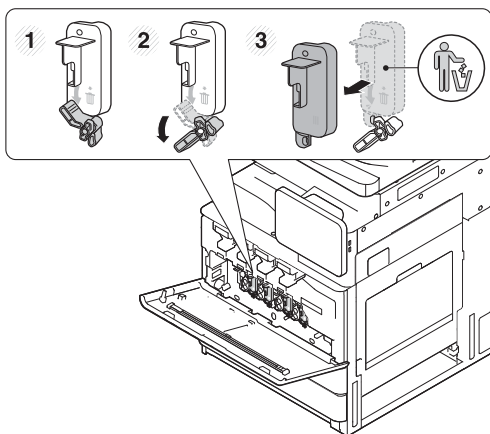
プリンタの定格電圧が記載されたラベルは、プリンタ背面に貼付されています。

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

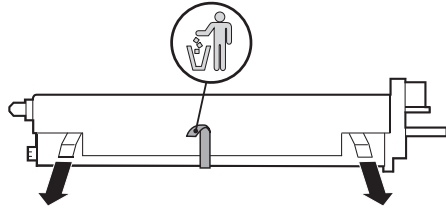
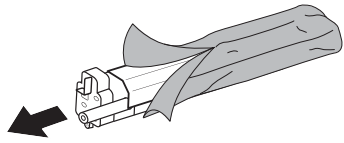
1. 正面ドアを開き、両側のつまみを解放してから (図 1)、矢印の方向にトナー回収ボトル (TCU) をまっすぐに引き出して (図 2)、TCU を取り外します。



2. ドラムユニットの対応する色を確認します (図 1)。次に、ドラムユニットの下にあるグレーのロックレバーを下方向に反時計回りに回して、ドラムユニットを取り付けます (図 2)。オレンジ色の保護ロックを取り外します (図 3)。

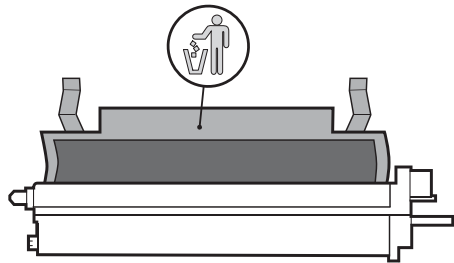


3. 梱包材から新しいドラムユニットを取り出して、ドラムユニットのオレンジ色の梱包材からテープをはがします。



4. オレンジ色の梱包材を持ち上げて、ドラムユニットから取り除きます。次に、ドラムユニットのドラムから、オレンジ色の梱包材を取り除きます。

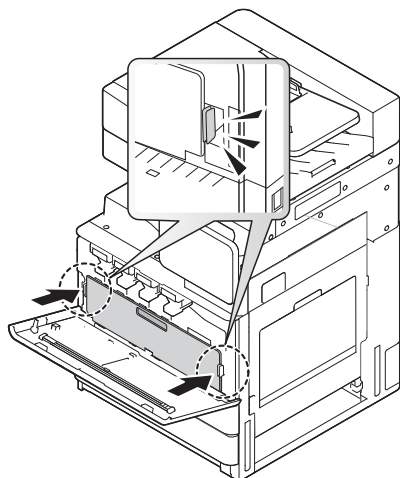
⚠ 注意： 緑色の OPC ドラムには触れないでください。



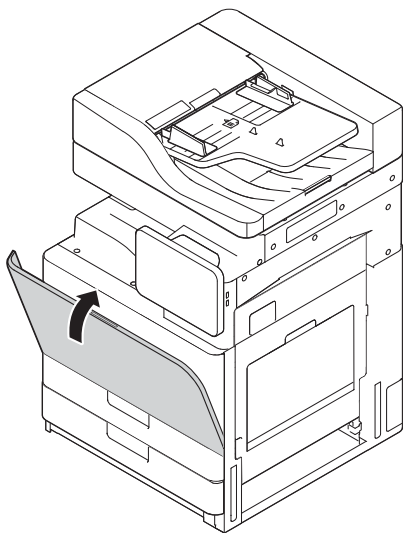
5. 挿入開口部の上部にあるガイドを使用して、ドラムユニットをプリンタに挿入します。ドラムの上部にあるノッチを使用して、ドラムに触れないように、矢印の方向にドラムをスライドさせます (図 1)。ロック レバーを上方向に時計回りに引っ張って、固定します (図 2)。

⚠ 注意： シートメタルプレート上の OPC ドラムに傷をつけないよう、注意してください。





6. TCUを取り付け直して、両側のつまみがしっかりと固定されていることを確認します。



7. 矢印の方向に正面ドアを閉じます。



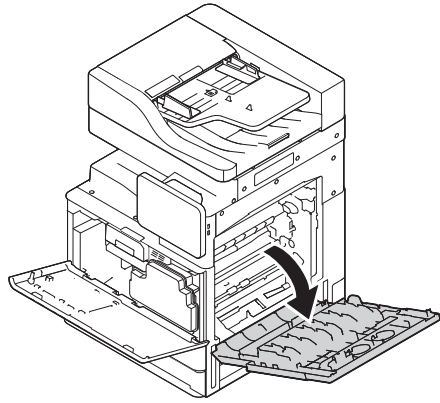
イメージングドラムの取り付け (HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535)

-  **注記：**技術者は、この作業を行うためにトレーニングと認定を受けている必要があります。
-  **注意：**プリンタの損傷を防ぐため、プリンタに付属の電源コード以外は使用しないでください。
-  **注記：**電源がプリンタの定格電圧に対して適切なことを確認してください。定格電圧は、プリンタのラベルに記載されています。プリンタで使用する電圧は110～127VACまたは220～240VAC、周波数は50/60Hzです。
-  **注意：**プリンタの電源をオンにする前に、スキヤナのロックねじを取り外す必要があります。

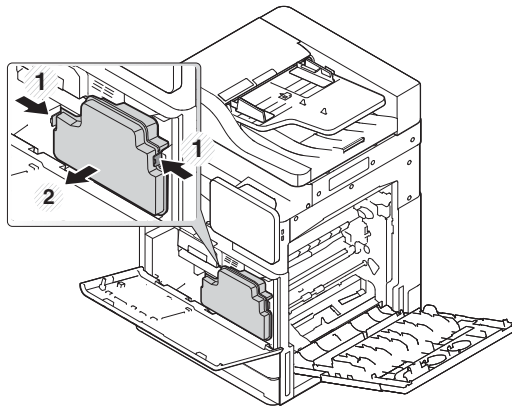
プリンタの定格電圧が記載されたラベルは、プリンタ背面に貼付されています。

[この手順のビデオを視聴するには、ここをクリックしてください。](#)

1. 正面ドアを開き、矢印の方向に右側のドアを開きます。

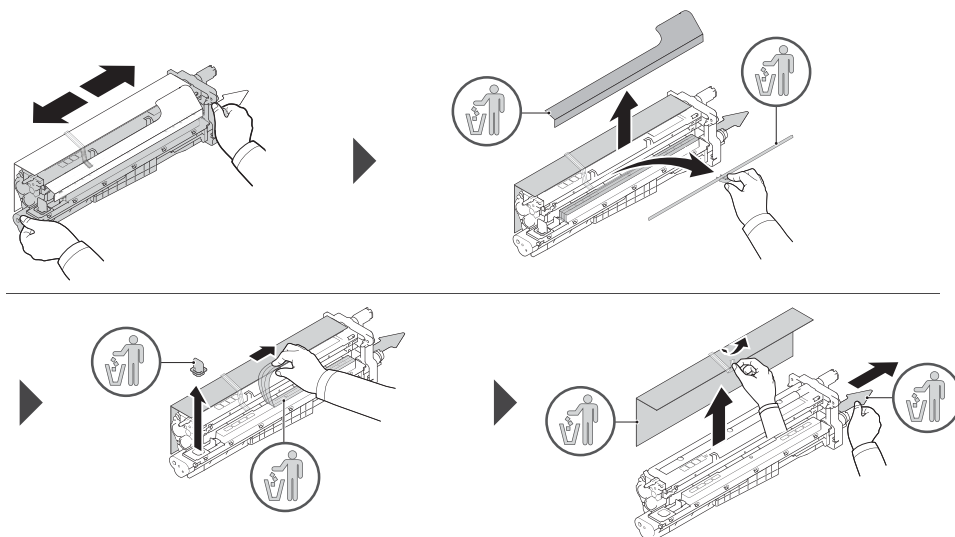


2. トナー回収ボトル (TCU) の両側のつまみを解放してから (図 1)、TCU を矢印の方向に引き出して (図 2)、TCU を取り外します。

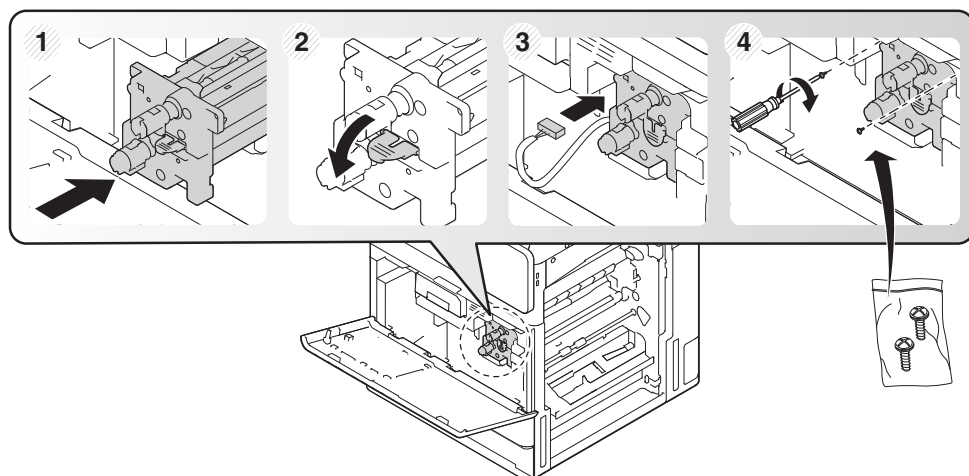


3. キャップを両側から矢印の方向に引きます。
 - a. 矢印の方向に引いて、イメージングユニットから梱包材を取り除きます。イメージングユニットを持ち上げて外します。
 - b. 矢印の方向に持ち上げて引っ張り、粘着テープをはがします。
 - c. 矢印の方向に持ち上げて引っ張り、デバイスから梱包材を取り除きます。矢印の方向に赤い矢印ラベルを引きます。

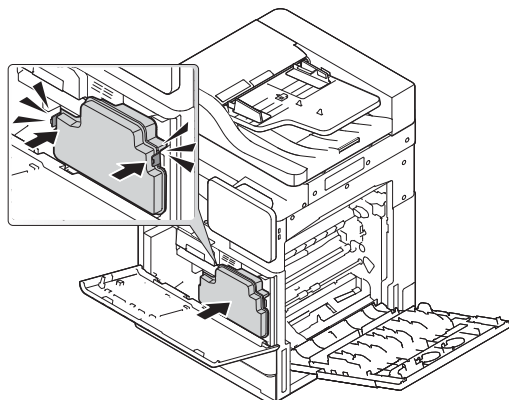
⚠ 注意： 赤いラベルが破れないように注意してください。



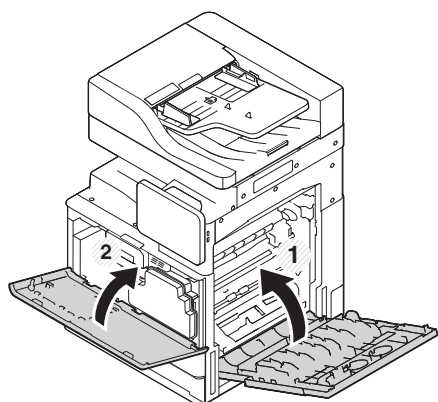
4. 矢印で表示されているようにグレーのハンドルを持ち、矢印の方向にスライドさせて、イメージングユニットをプリンタの開口部に挿入して、スライドさせます (図 1)。
- a. イメージングユニット上のつまみを矢印の方向に押します (図 2)。
 - b. コネクタを接続します (図 3)。
 - c. 2 個のねじを取り付けます (4)。



5. TCUを取り付け直して、両側の手がしっかりと固定されていることを確認します。






6. 矢印の方向に右側のドアを閉じ (図 1)、矢印の方向に正面ドアを閉じます (図 2)。



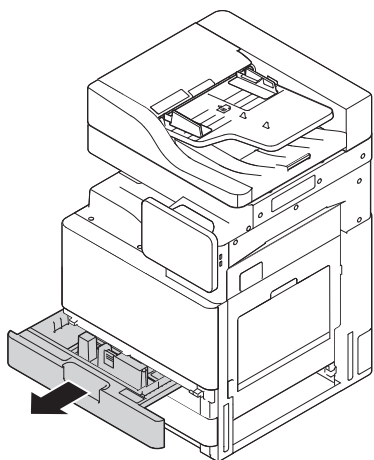
エンジンの調整とテスト

トレイと給紙デバイスへの用紙のセット

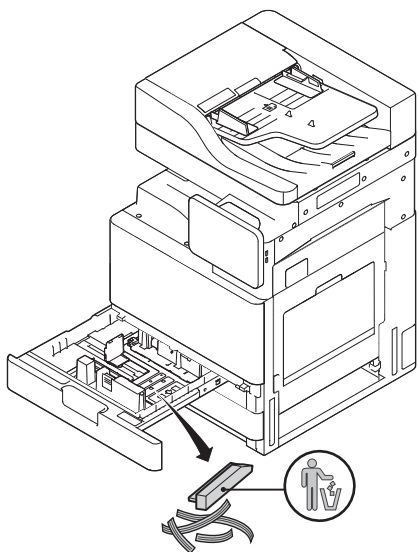
-  **注記:** 用紙をセットする前に、トレイからすべての梱包テープとその他の梱包材が取り除かれていることを確認します。
-  **注記:** トレイのフロントパネル上の取り付けに関する用紙トレイ ラベルが貼付されていることを確認します。
-  **注記:** トレイは A4 用紙用に設定されています。適切な用紙サイズに調整します。

プリンタのトレイへの用紙のセット

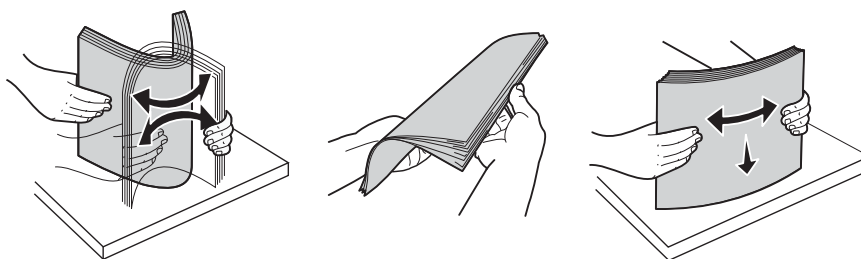
1.



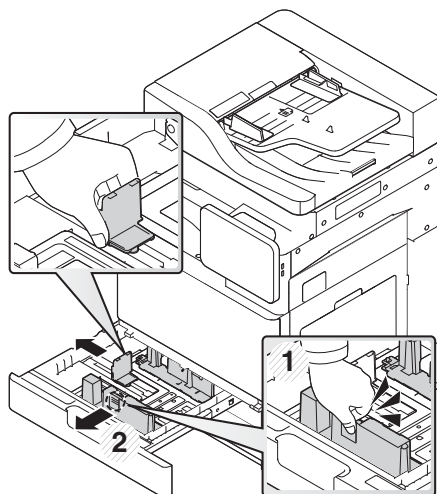
2.



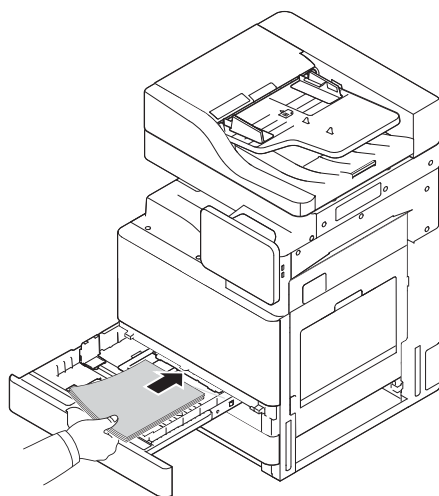
3.



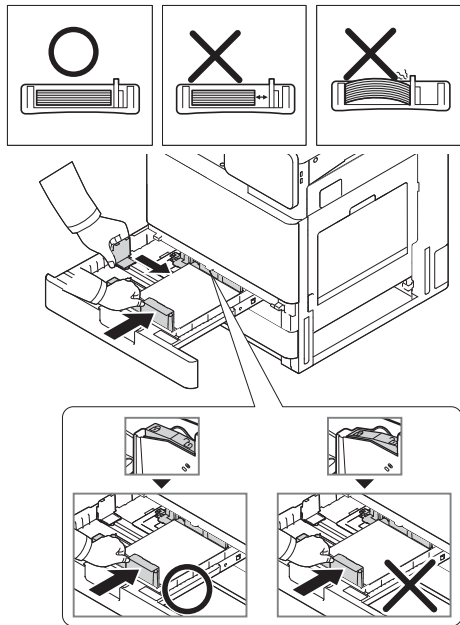
4.



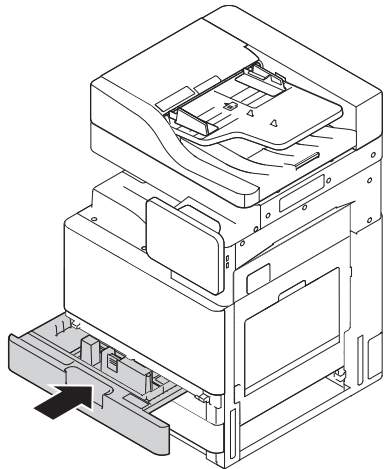
5.



6.

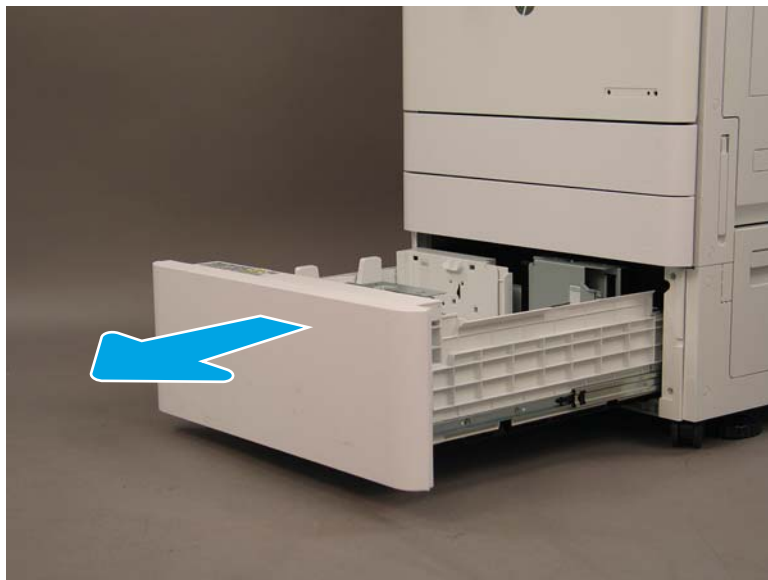


7.

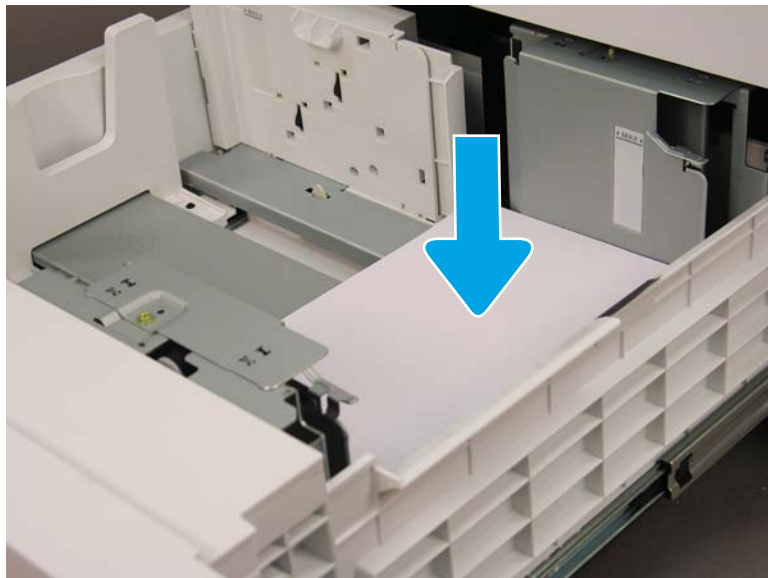


2000 枚 HCl トレイへの用紙のセット

1.



2.



3.



再梱包 (顧客サイトから)

近距離移動

表 5-4 配送の準備

- 電源をオフにして、すべての仕上げデバイスを取り外します。
- エンジンと入力/出力デバイスを分離します。
- 長距離輸送の場合、ADF スキャナ ロックのねじを取り付け直します。
- 取付ブラケットは、取り付けたままにします。
- 移動のため、ユニットの下部にあるスタビライザの足を収納します。
- キャスターを保護します。
- ブックレット フィニッシャの保護ロックを取り付け直します。
- 輸送中は、フィニッシャをパレットに置くことを推奨します。
- 地域の輸送会社と配送を手配します。
- トラック輸送要件を確認します。
- 保証要件を確認します。
- エンジンを毛布で包み、トラックにひもでしっかりと固定されていることを確認します。
- でこぼこした表面上 (アスファルトや石畳など) を転がす場合は必ず、厚さ 1/4 インチ、大きさ 121cm x 243cm のハードボードを下に敷きます。
- 隙間の上を輸送する場合、プリンタの輸送が問題なく行えるように、適切な補助装置を使用します。

長距離移動

表 5-5 長距離移動


- 航空運送
- 長距離トラック輸送
- 電源をオフにして、すべての仕上げデバイスを取り外します。
- エンジンと入力/出力デバイスを分離します。
- 長距離輸送の場合、ADF スキャナ ロックのねじを取り付け直します。
- 取付ブラケットは、取り付けたままにします。
- 移動のため、ユニットの下部にあるスタビライザの足を収納します。
- キャスターを保護します。
- ブックレット フィニッシャの保護ロックを取り付け直します。
- 輸送中は、フィニッシャをパレットに置くことを推奨します。
- 長距離輸送では、プリンタとアクセサリをクレートに入れるか、分厚い詰め物を敷いたパレットを使用することを推奨します。
- 長距離配送の手配を行います。
- トラック輸送または航空運送の要件を確認します。


表 5-5 長距離移動 (続き)

	□ 保証要件を確認します。
□	でこぼこした表面上 (アスファルトや石畳など) を転がす場合は必ず、厚さ 1/4 インチ、大きさ 121cm x 243cm のハードボードを下に敷きます。
□	隙間の上を輸送する場合、プリンタの輸送が問題なく行えるように、適切な補助装置を使用します。

6 遅延差別化構成 (LPDC)

- [LPDCの取り付け手順](#)


 **注記**：LPDC 手順には次の 2 つの要素があり、デバイスの取り付け、準備、セットアップ処理中に訓練を受けた人が実行する必要があります。

 **注記**：ユニットが出荷されてからクラウドでライセンスが使用できるようになるまで最大 24 時間の遅延があります。ライセンスが使用できるようになるまでデバイスにライセンスをダウンロードできません。


LPDC の取り付け手順

速度ライセンスを自動的にダウンロードおよび転送


1. デバイスを電源に接続しますが、まだネットワーク ケーブルを接続しないでください。
2. デバイスの電源を入れ、セットアップ ウィザードが表示されるのを待って、各設定を行います。
3. デバイスに初期化および内部通信を最終決定させます。
4. 設定ページを印刷し、デバイスが機能していることを確認します。
5. USB フラッシュ ドライブを使用して、手動でデバイスのファームウェアを更新しますが、ネットワーク ケーブルを接続しないでください。

 **注記：** この手順はスキップしないでください。


6. ファームウェアをアップグレードする前にすべてのアクセサリが取り付けられていることを確認します。これは、アクセサリのファームウェアを更新する唯一の方法です。

 **注記：** 後で接続した場合、アクセサリは自動的に更新されない可能性があります。

7. デバイスでファームウェアのアップデートプロセスが完了するまで待機します。デバイスは数回自動的に再起動し、完了に最大 30 分かかる場合があります。ファームウェアの処理を中断せず、しばらくお待ちください。
8. デバイスが準備完了状態になった後、デバイスのファームウェアがすべての PCA にファームウェアをコピーし終わるまで、さらに 10 分間待ちます。
9. 設定ページを印刷して、ファームウェアが正しく更新されたことを確認し、LPDC ステータスが「(XX, XX, XX) が設定されていません」になっていることを確認します。
10. 正面からデバイスの電源をオフにしてから、メイン スイッチをオフにします。


 **注記：** LPDC ライセンスが設定された後は、デバイスの速度は変更できません。デバイスのシリアル番号は、顧客の注文内容に基づく速度設定にロックされていて、クラウドにある HPI のライセンス アクティベーションのサイトに配置されています。

11. ネットワーク ケーブルをデバイスに接続します。
12. デバイスの電源を入れ、準備完了状態になるまで待機します。
13. プリンタに有効な IP アドレスと機能しているインターネット接続があることを確認します。プロキシ サーバは、この時点で EWS で設定するか、またはコントロール パネル メニューに直接入力する必要があります。
14. 機能しているインターネットに接続してから 10 分以内に LPDC 処理が自動的に開始するのを待機します。

 **注記：** LPDC 処理が完了した後、デバイスは自動的に再起動し、デバイスの設定がリセットされます。

15. セットアップ ウィザードが表示されたら、各設定を再度設定します。


16. さらに5分待って、デバイスのLPDC処理を終了させます。
17. もう一度設定ページを印刷して、LPDCが適切なライセンス速度で設定されていることを確認し、デバイスのモデル番号が正しいことを確認します。デバイスの製品モデルが、注文されたモデル番号に変更されます。LPDCステータスのかっこ (x) 内の最初の数は、0、1、2のいずれかです。0は低速、1は中速、2は高速に対応します。これでLPDCが完了していることが確認されます。

 **注記：** LPDCステータスは次のようになっている必要があります。**設定されたLPDC。** (0)、(1)、(2)のいずれか。

インターネット接続が利用できない場合、またはネットワーク接続経路でLPDC処理ができない場合は、速度ライセンスをUSBフラッシュドライブにダウンロードし、手動でプリンタに転送できます。

速度ライセンスを手動でダウンロード (USBフラッシュドライブ)


1. ネットワークケーブルがデバイスから切断されていることを確認します。
2. デバイスの正面にある電源スイッチを押して、デバイスの電源がオフになるのを待ってから、デバイスのメイン電源スイッチをオフにします。
3. 速度ライセンスをUSBフラッシュドライブにダウンロードします。
 - a. インターネットに接続しているPCで、ブラウザを開いて、HP Jet Advantage Management (JAM) アクティベーションサイト <https://activation.jammanagement.hp.com/redirect?ReturnUrl=%2F#!/> に移動します。
 - b. ユーザーIDとパスワードを含む、HP Passport サインイン資格情報を入力します。
 - c. JAM アクティベーションサイトに戻るまで待って、次の情報を入力します。

 **注記：** 次の情報が使用できる場合は、個々のシリアル番号と汎用モデル番号「X3AxxA」または注文した速度モデル番号「X3AxxA」、または「Z8Zxx」速度モデルを入力します。

モデルとシリアル番号が利用できず、カスタマ番号とSAP PO番号が分かっている場合もここに入力することができます。


- 販売先番号またはCBN (顧客番号)。
- SAP注文番号。

- d. デバイスのシリアル番号の横にある**[ライセンスの取得]** ボタンを選択して、LPDCライセンスファイルをダウンロードします。

 **注記：** デバイスのシリアル番号をすばやく検索するには、**[検索を編集]** 機能を使用します。

- e. FAT32にフォーマットされたUSBフラッシュドライブのルートディレクトリにファイルを保存します。
4. デバイスが準備完了状態でのライセンス情報、およびAの内容を転送します。
 - a. デバイスが準備完了状態で、USBフラッシュドライブをデバイス(フォーマッタまたはHIP USB)の外部データ印刷用USBポートに差し込みます。
 - b. コントロールパネルが、USBフラッシュドライブが取り付けられたことを認識すること(コントロールパネルにクイックメッセージが表示されます)を確認し、デバイスをオフにします。

- c. デバイスの電源を入れ、デバイスが準備完了状態になるまで待機します。

 **注記：** USB フラッシュ ドライブが検出されない場合は、USB フラッシュ ドライブを取り外し、デバイスの電源を切り、USB フラッシュ ドライブを再度挿入して再試行してください。

- d. LPDC 処理が完了するまで待ちます (1~2 分)。
 - e. デバイスが自動的に再起動するまで待機します。
 - f. セットアップ ウィザードが表示されたら、各設定を再度設定します。
5. さらに 5 分待って、デバイスの LPDC 処理を終了させます。
 6. 設定ページを印刷して、LPDC が適切なライセンス速度で設定されていることを確認し、デバイスのモデル番号が正しいことを確認します。
 7. ネットワーク ケーブルを接続します。

モデルのネームプレートとバーコード ラベルの取り付け

1. CD、電源コード、トレイ ラベルなどが入った大きな袋を確認します。



- 大きな袋の中の、3つの HPLaserJet モデルのネームプレートと3つの「XA3」バーコードが入っている小さな袋を確認します。



- 設定ページにリストされている、事前に決定されたエンジンの速度に正確に対応する適切な「XA3」バーコードラベルを選択します。



- 正面カバー内部に貼り付けられているバーコードを取り除き、破棄します。
- 設定ページにリストされている、事前に決定されたエンジンの速度に正確に対応する適切なモデルのネームプレートを選択します。





6. モデル番号のネームプレートをデバイスの正面ドアに取り付けます (カチッと音がして固定されます)。



処理上の注意事項およびその他

サポート情報

- SKU は最も遅い速度で出荷されます。
- LPDC : プリンタを開梱して初めて設置するときに、エンジン速度を設定する必要があります。
- エンジン速度の設定は、LPDC ライセンスとして HP クラウドサービスから提供されます。
 - ライセンスには、フォーマッタに保存されるモデル名と速度の値が含まれています。
 - ライセンスは HP によって署名され、ファームウェアによって検証されます。
 - ライセンスは HP の変更不能な ID および HP シリアル番号によって特定のプリンタにロックされており、変更できません。
 - デバイスが準備完了状態になった後、プリンタは 10 分間に設定されるまで速度設定を探し続けます。毎回、正常な LPDC プロセスを完了するまで、デバイスが再起動します。
-  **注記 :** プリンタは、起動後に UI が準備完了状態になったときに USB をチェックします。
-  **注記 :** プリンタは、USB チェック後 1 分間に 1 回ずつクラウドをチェックします。これは 10 分間続きます。
- HP の変更不可能な ID は、秘密鍵に関連付けられており、プリンタ MSOK 上の TPM (Trusted Platform Module) に安全に保管されます。

- プリンタは初めてオンになってインターネットに接続されたときに、HP クラウドサーバからライセンスを自動的に取得します。
- デバイスが準備完了状態になった後、プリンタは 10 分間速度設定を探し続けます。デバイスを再起動するたびに、正常な LPDC プロセスを完了するまで、速度を検索します。
- LPD ライセンスがインストールされた後で、プリンタのすべてのお客様の設定が工場出荷時のデフォルトに戻されます。

7 オンサイトでの最終セットアップ

- [オンサイトでの最終セットアップ チェックリスト](#)
- [スキューの確認 \(HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830\)](#)
- [クリーニング](#)
- [ADF スキューの調整](#)
- [エンジンとフィニッシャの間に垂直方向の隙間がないかどうかを確認する](#)
- [用紙トレイのセット](#)
- [用紙トレイ ラベルの貼付](#)
- [ステイプル](#)
- [印刷およびコピーのテスト](#)

オンサイトでの最終セットアップチェックリスト

表 7-1 オンサイトでの最終セットアップチェックリスト

- | |
|---|
| <input type="checkbox"/> 設置プロセス中のデバイスのテスト後、配送のために取り付けられた梱包材またはブラケットは、すべて取り除きます。 |
| <input type="checkbox"/> 入力または出力デバイス/フィニッシャは、すべて取り付け直します。 |
| <input type="checkbox"/> レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウをクリーニングします。 |
| <input type="checkbox"/> スキャナのガラスをクリーニングします。 |
| <input type="checkbox"/> 取付済みの場合、エンジンとフィニッシャの間に垂直方向の隙間がないかどうかを確認します。 |
| <input type="checkbox"/> トレイに用紙をセットします。 |
| <input type="checkbox"/> 必要に応じて、用紙トレイにラベルを貼付します。 |
| <input type="checkbox"/> ステイプルをセットします。 |
| <input type="checkbox"/> 印刷およびコピーのテストを実行します。 |

スキューの確認 (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)

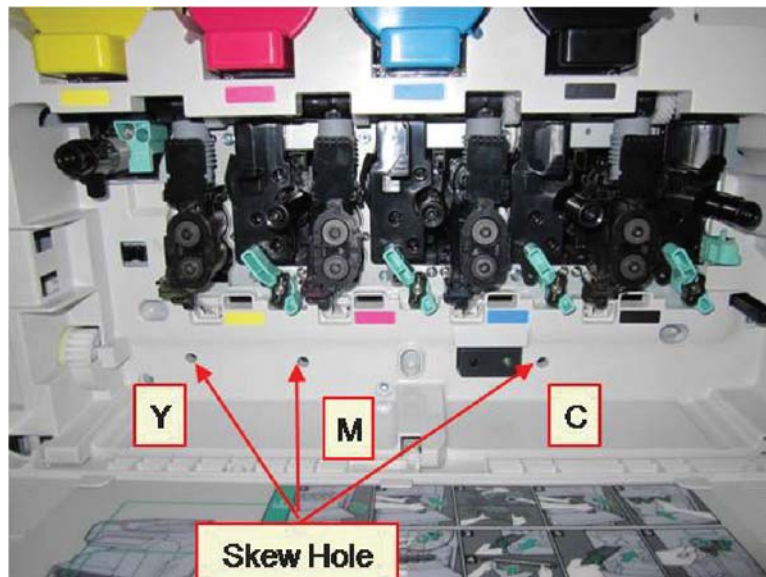
レーザー スキャナ アセンブリのスキューエラーの調整 (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 のみ)

1. スキューエラーを確認します。
 - a. CPR を実行します。

[マシンのセットアップ]>[全般的な設定]>[イメージマネージメント]>[自動カラーレジストレーション]
 - b. CPR レポートを印刷します。

[SVC (技術) モード]>[情報]>[レポートの印刷]>[自動カラーレジストレーション]
 - c. CPR レポートの [Y][M][C] のスキュー データを確認します。
2. スキューエラーを調整します。
 - a. 正面カバーを開きます。トナー回収ボトルを取り外します。
 - b. YMC カラー用の3つのスキュー調整穴があります。Phillips 製ねじ回しを挿入し、調整量に従って、CW と CCW を調整します。

図 7-1 YMC スキュー調整穴



- i. 標準スキュー値は、200 です。CPR レポートのスキューデータが 200 の場合、スキュー調整は必要ありません。
- ii. 調整方法：
 - スキューデータが 200 より小さい：ドライバを反時計回りに回します。例：スキューデータが 192： $200 - 192 = 8$ 。CCW 回転をクリックします。
 - スキューデータが 200：調整は必要ありません。

- スキューデータが 200 より大きい：ドライバを時計回りに回します。例：スキューデータが 213： $213 - 200 = 13$ 。CW 回転をクリックします。


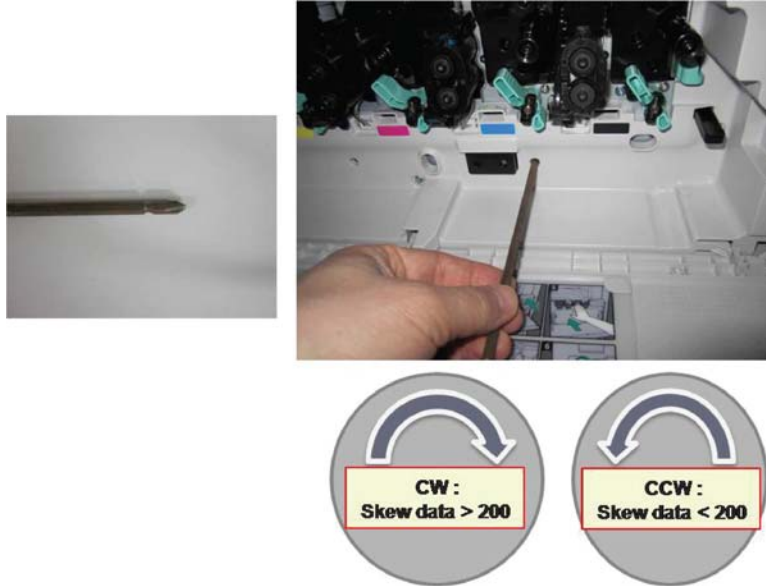
 **注記**：1回のクリックは 1/7 ドットに値します。

図 7-2 スキュー調整



3. もう一度スキューエラーを確認します。
 - a. スキューの調整後、CPR を実行します。
 - b. CPR レポートを印刷します。
 - c. [Y][M][C] のスキューエラーを確認します。
 - d. YMC の値が 200 ± 7 の場合は、スキュー調整を終了します。

 **注記**：値が目標値に満たない場合、手順 1～3 を繰り返します。

クリーニング

セットアップ後のレーザー スキャナ アセンブリのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)

レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウのクリーニング (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 のみ)

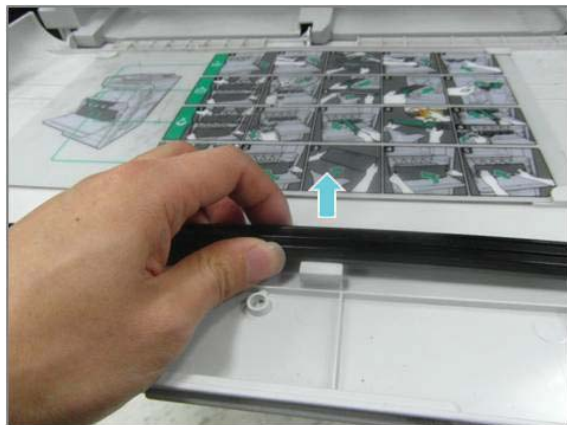
1. 正面カバーを開きます。トナー回収ユニットを取り外します。

図 7-3 トナー回収ユニットの取り外し



2. 正面カバーのレーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウ クリーニング ツールを取り外します。

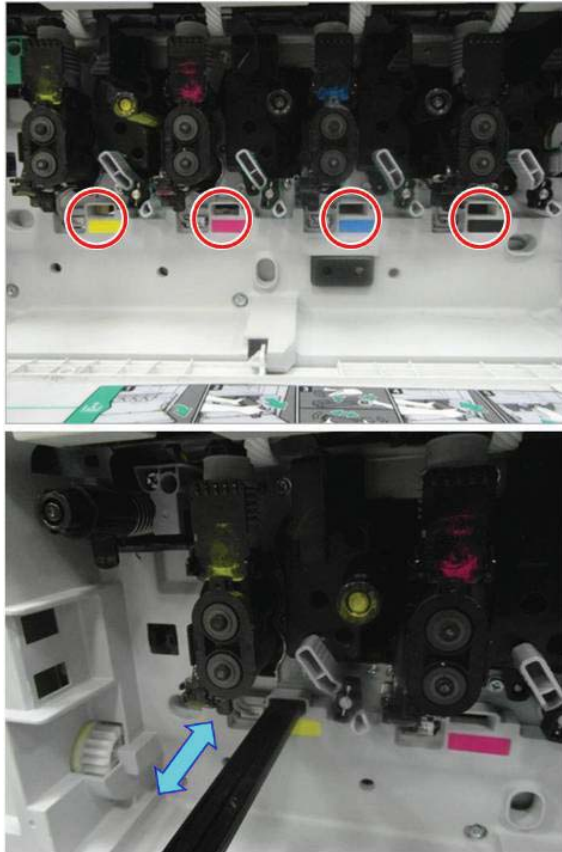
図 7-4 レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウ クリーニング ツールの取り外し



3. 各カラーの入り口にレーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウ クリーニング ツールを挿入します。

ゆっくりとクリーニング ツールを引き出し、再度挿入します。

図 7-5 レーザー スキャナ アセンブリの各カラーの入り口



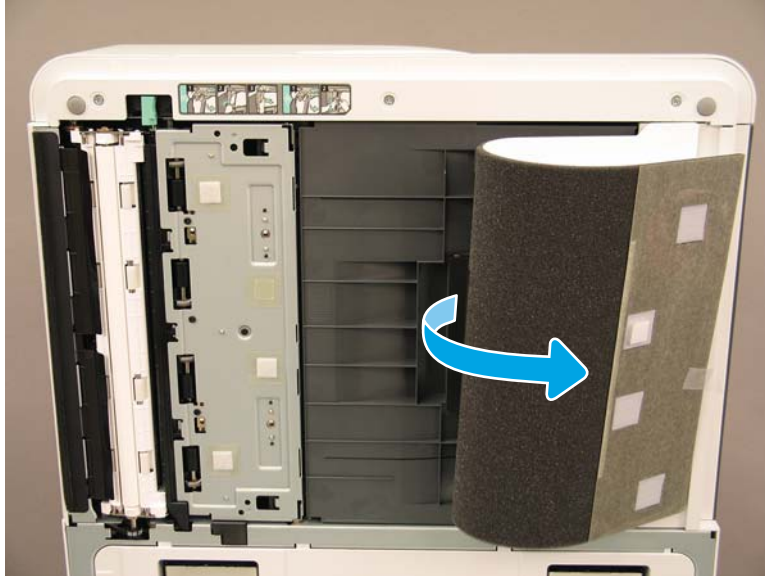
4. 各レーザー スキャナ アセンブリ ウィンドウにつき、前の手順を 5 回以上繰り返します。

ADF ホワイト バーとコンタクト イメージ センサ (CIS) のクリーニング (HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830)

1. ADF ユニットの開け、白い裏張りを引きはがします。

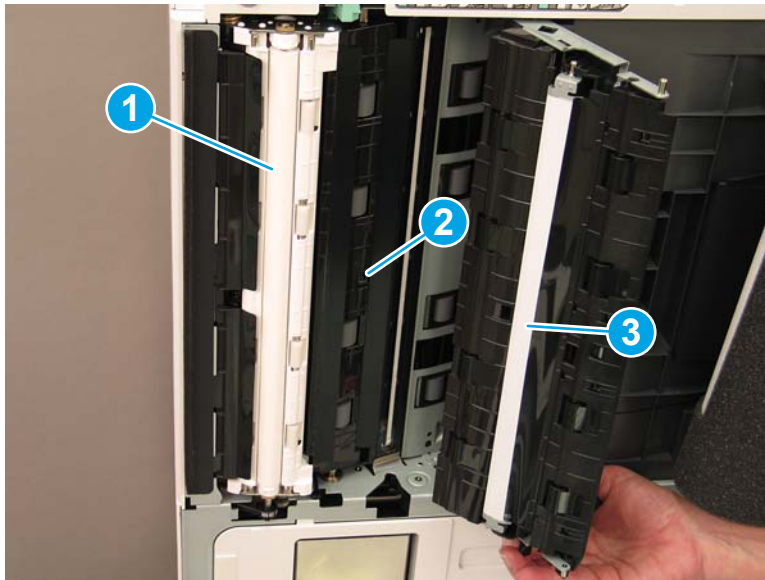
⚠ 注意 : 白い発泡樹脂製の裏板を曲げたり折ったりして白い発泡樹脂製の裏板にしわを寄せないでください。

図 7-6 ADF ユニットの開く



2. 繊維の残らない柔らかいきれいな布で片面印刷用の白いバー (番号 1)、CIS (番号 2)、および両面印刷用の白いバー (番号 3) をクリーニングします。

図 7-7 ADF の白いバーのクリーニング

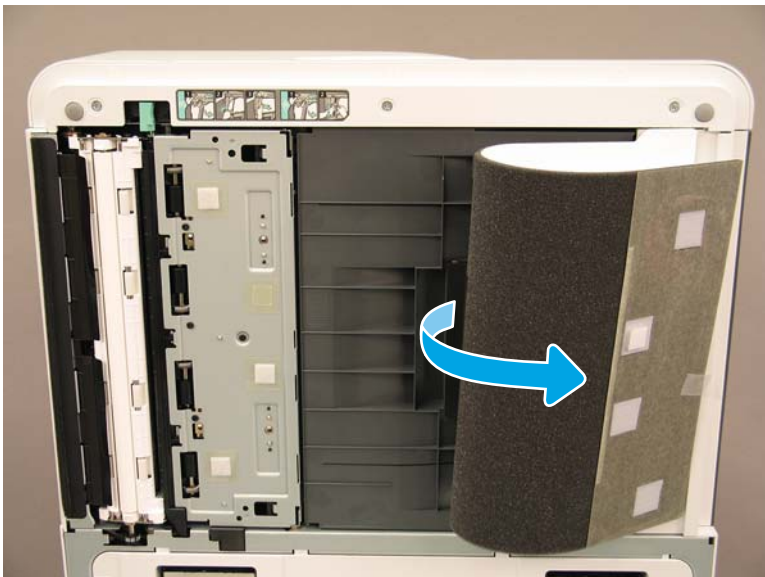


Flow ADF ホワイト バーとコンタクトイメージセンサ (CIS) のクリーニング (HP Color LaserJet MFP E72525、E72530、E72535)

1. ADF ユニットの開け、白い裏張りを引きはがします。

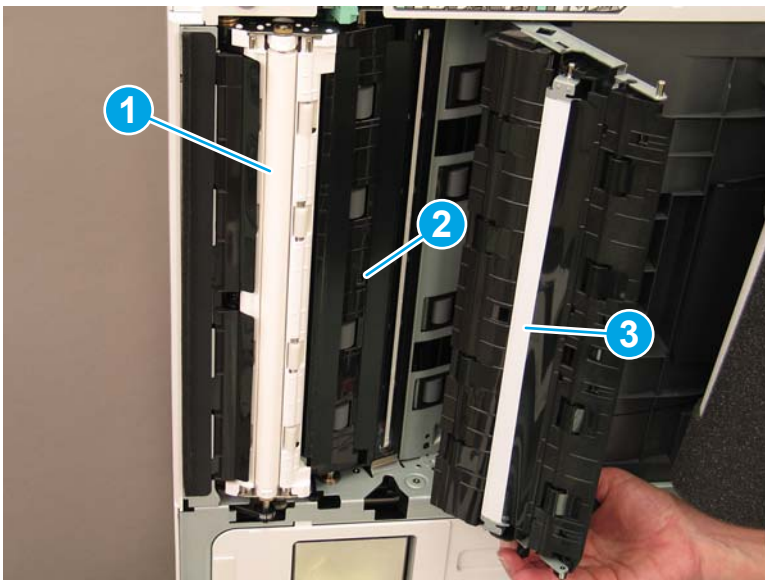
△ 注意: 白い発泡樹脂製の裏板を折ったり曲げたりして白い発泡樹脂製の裏板にしわを寄せないでください。

図 7-8 ADF ユニットの開く



2. 繊維の残らない柔らかいきれいな布で片面印刷用の白いバー (番号 1)、CIS (番号 2)、および両面印刷用の白いバー (番号 3) をクリーニングします。

図 7-9 ADF の白いバーのクリーニング



スキャン ガラスのクリーニング

- ▲ Flow ADF または ADF を開きます。柔らかく、繊維の残らない清潔な布を使用して、スキャナ ガラス (図 1) をクリーニングします。


 **注記:** メインのスキャナ ガラス エリアを必ずクリーニングします。

図 7-10 スキャナー ガラスをクリーニングする



ADF スキューの調整

Flow ADF および ADF スキューの調整

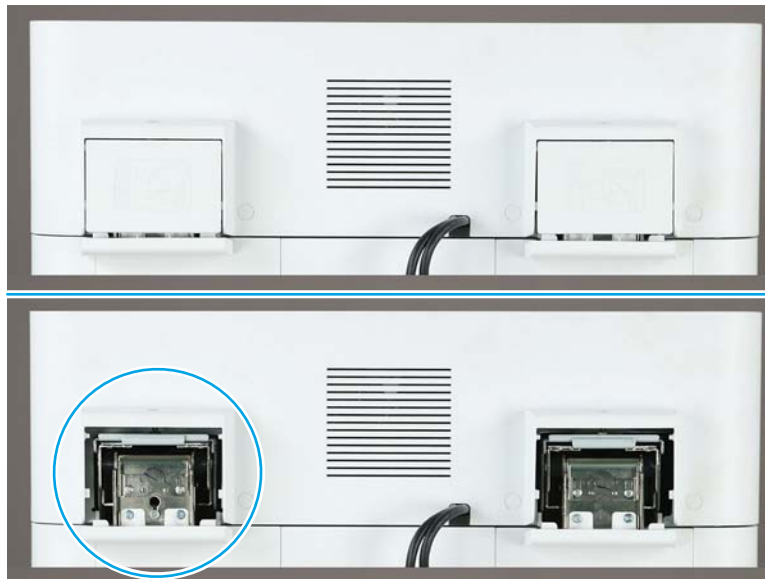
1. ADFを開きます。両方のヒンジを固定している2本のねじを緩めます。

図 7-11 ADF を開き、ねじを緩める



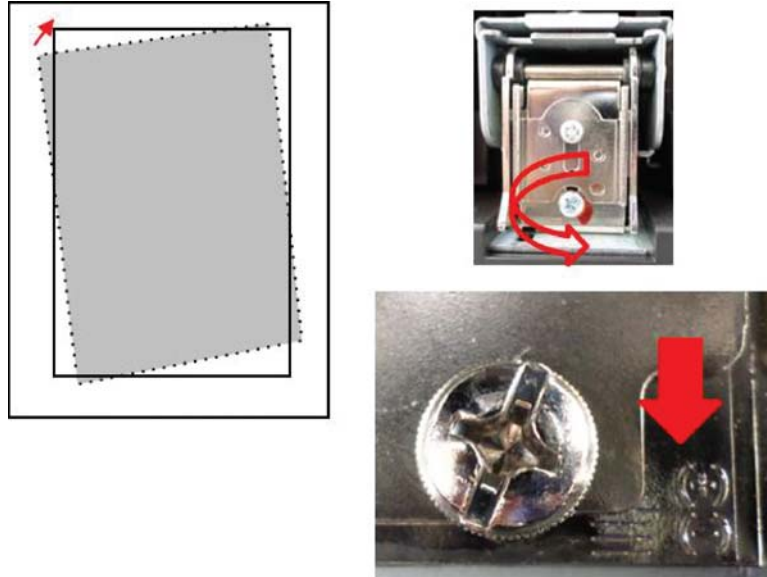
2. スキューのステータスに応じて、ADF のヒンジの位置を調整します。

図 7-12 ADF のヒンジの調整



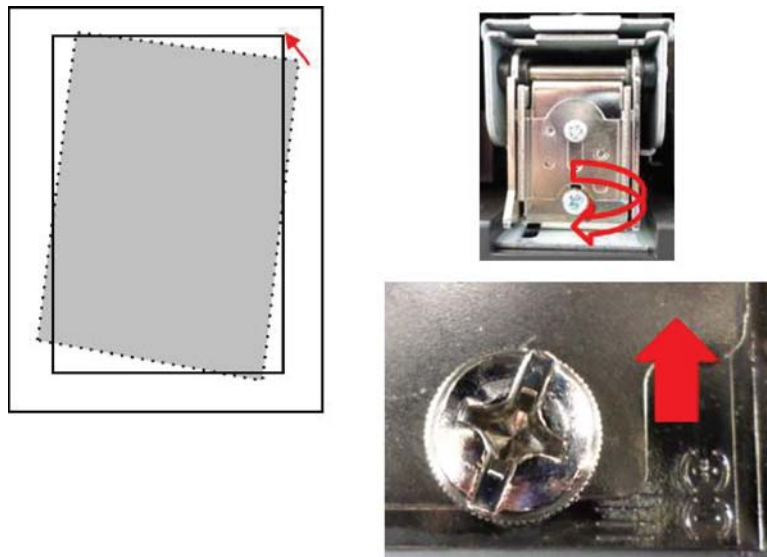
- a. スキュー画像が次の例と類似している場合、矢印の方向にヒンジユニットを調整します。
(1 スケール =>1.0mm のゆがみ調整)

図 7-13 ヒンジの調整



- b. スキュー画像が次の例と同様である場合、矢印の方向にヒンジユニットを調整します。(1スケール=>1.0mmのゆがみ調整)

図 7-14 ヒンジの調整




3. スキューの調整後、ADF スポンジを取り外します。ADF スポンジをスキャナ ガラスの上に置きます。ADF ユニットを開き、スポンジを取り付けます。

エンジンとフィニッシャの間に垂直方向の隙間がないかどうかを確認する

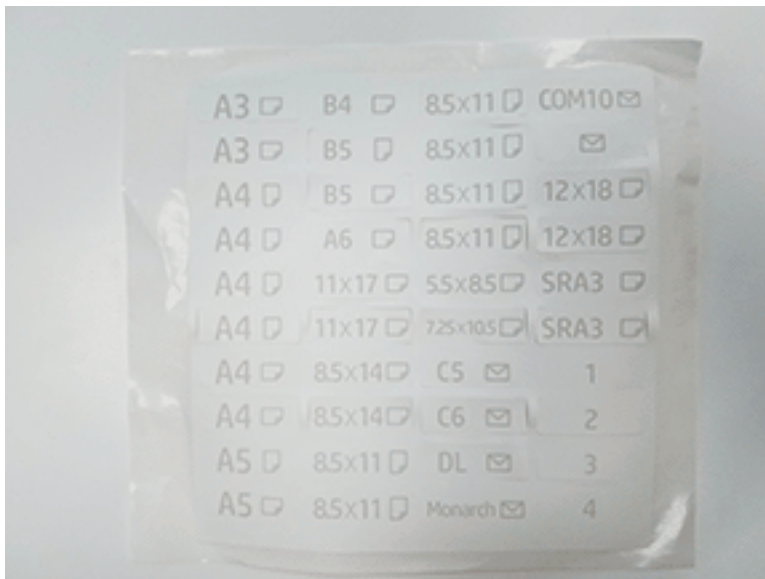
フィニッシャとエンジンの間に垂直方向の隙間がないかどうかを確認します。スペースが上下で同じではない場合、フィニッシャのキャストを調整して、隙間を同じにします。

用紙トレイのセット

 **注記**：詳細な手順については、「準備」セクションの「エンジンの調整とテストでのトレイおよび給紙デバイスへの用紙のセット」を参照してください。

用紙トレイ ラベルの貼付


1. 適切なラベルのサイズを見つけます。




2. トレイの右下にエンボス加工された線を見つけて、ラベルを貼付します。



ステイプル

 **注記**：手順の詳細については、[取付手順の完了セクションのステイプル タスク](#)を参照してください。

フィニッシャ装着後のエンジン ファームウェアのアップグレード

 **注意**：すべてのアクセサリの装着後、ファームウェアを更新して、プリンタのファームウェアがアクセサリと互換性があることを確認する必要があります。

1. ファームウェアのアップグレードを実行します。
2. 新しいフィニッシャ アクセサリが認識され、使用可能であることを確認します。

印刷およびコピーのテスト

1. 設定ページを印刷します。
2. カラー ページを印刷します。(HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 のみ)
3. 片面コピーと両面コピーをそれぞれ 1 部以上実行します。
4. アクティブな場合、USB に 1 回以上スキャンを実行します (すべてのモデルに適用)。
5. 印刷出力を実行し、ステイプラ スタッカおよび/またはブックレット メーカーが正常に機能していることを確認します (装着時)。

8 取付手順の完了

- [DCF および HP LaserJet スペーサ付き HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 の取り付けチェックリスト](#)
- [HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 の HP LaserJet 第 2 排出口とブリッジ \(IPTU\)](#)
- [フィニッシャ](#)
- [固定チョック](#)

DCF および HP LaserJet スペーサ付き HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 の取り付けチェックリスト

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

⚠ 注意： エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

🔍 注記： DCF、2000 枚 HCI が整えられ、上にエンジンを配置する準備ができていることを確認します。

表 8-1 配送および取付のチェックリスト

- DCF (デュアルカセット フィーダ) を開梱します。
- スペーサを開梱します。
注記： 外部フィニッシャをデバイスに取り付ける場合は、スペーサが必要です。
- DCF の下部からキャスター、固定脚、および固定脚ブラケットを取り外します。
- スペーサの下部に固定脚とキャスターを取り付けます。
注記： 固定脚ブラケットのネジ穴は、事前にネジ山が付けられています。セルフタッピング ネジを取り付けるときは、手動ドライバを使用して、下向きの力を加えます。
- 2人で DCF を持ち上げてスペーサの上に慎重に配置します。
- リア側に 2 個のブラケットを取り付け、DCF をスペーサに固定します。
- DCF から梱包材とテープを取り除きます。
- 後で取り付けられるように、トレイ番号ラベルを横に置いておきます。
- トレイの後ろにある梱包ブロックを必ず取り外します。
- MFP を開梱します。
- 梱包材とテープを取り除きます。
注意： デバイスの重量は 68kg です。
- デバイスは 4 人で持ち上げ、DCF の上に慎重に配置します。
- トレイから残りのテープと梱包材を取り除きます。
- イメージユニットが入っているパッケージを取り出し、横に置いておきます。
- スキャナロック ネジとラベルを取り外し、ネジカバーを取り付けます。
- 右のドアを開き、トランスファー部分を示している保護ラベルを取り除きます。
- トランスファーユニットの正面にある固定用テープを取り外します。
- トランスファーユニットからの発泡ブロックを取り外します。
- トランスファーユニットのリア側にある固定用テープを取り外します。
- 右のドアを閉じ、MP トレイ (トレイ 1) を開きます。
- MP トレイ (トレイ 1) から梱包ブロックを取り除きます。
- トナーカートリッジを開梱し、2 枚のシールを確認します。

表 8-1 配送および取付のチェックリスト (続き)

- ❑ 下部にあるシールを下に引いて取り外します。リア側にあるシールを引き抜いて取り外します。
- ❑ トナーが均一になるようにトナーカートリッジを振ります。
- ❑ 正面ドアを開けてトナーカートリッジを取り付けます。
- ❑ 両側にあるラッチを押し込んで、TCU(トナー回収ユニット)を取り外します。
- ❑ 右のドアを開きます。
注記: この手順は、イメージングユニット開口部にあるインターロックを格納するために必要です。
- ❑ イメージングユニットを開梱します。
- ❑ 白い保護カバーを取り外します。
注意: ドラムユニットの緑色の表面には触れないでください。
- ❑ オレンジ色のチャージローラーの保護ロックを引き抜きます。
- ❑ イメージングユニット 通気エリアからプラグとテープを取り外します。
- ❑ イメージングユニットの正面にあるシールをまっすぐに引き抜き、取り外します。
- ❑ イメージングユニットの下部を片方の手で支え、もう片方の手でイメージングユニットの前面にあるグレーのハンドルを持ちます。
- ❑ イメージングユニットの下部を開口部の下部の位置に合わせ、イメージングユニットをスライドさせてデバイスの中に入れます。
- ❑ イメージングユニットの上部に最初のネジを押し付けながら取り付けます。
- ❑ イメージングユニットの上部に2番目のネジを取り付けます。
- ❑ イメージングユニットのケーブルをMFPの前面に接続します。
- ❑ MFPの正面にあるチャンネル内にケーブルを配線します。
- ❑ 右側のドアを閉じます。
- ❑ TCUを取り付けます。
- ❑ 正面ドアのロゴから保護フィルムを取り外します。
- ❑ トレイ番号ラベルを貼り付けます。
- ❑ スタビライザブロックを取り付けます。
注記: デバイスに外部フィニッシャーが取り付けられている場合は必要ありません。
- ❑ 遅延差別化構成(LPDC)を実行します。
- ❑ 正面ドアの内側に「XA3」バーコードを、デバイスの正面ドアにネームプレートを貼り付けます。
- ❑ hp.com で利用できる最新のファームウェアにアップグレードします。
- ❑ ファームウェアが入っているサムドライブをコントロールパネルのコネクタに挿入します。
- ❑ 次のように選択します。[サポート ツール]>[メンテナンス]>[USB ファームウェア アップグレード]
注記: ファームウェアをアップグレードする場合、すべてのアクセサリを接続している必要があります。
注記: 後で追加されたアクセサリは自動的にアップグレードされません。

HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 への DCF の取り付け

[この手順に関するビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意： エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

表 8-2 HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 での DCF のオンサイトの最終的なセットアップ

- DCF (デュアルカセットフィーダ) を開梱します。
- すべての梱包材とテープを取り除きます。
- MFP を開梱します。
- 梱包材とテープを取り除きます。
- イメージングユニットが入っているパッケージを取り出し、横に置いておきます。
注意： デバイスの重量は 90kg です。
- デバイスは 4人で持ち上げ、DCF の上に慎重に配置します。
- トレイから残りのテープと梱包材を取り除きます。
- スキャナロックネジとラベルを取り外し、ネジカバーを取り付けます。
- 正面ドアのロゴから保護フィルムを取り外します。
- 正面ドアを開けてトナーカートリッジを取り付けます。
注記： 固まったトナーをほぐすため、トナーカートリッジをよく振ります。
- 各端にあるラッチを押し込んで、トナー回収ユニット (TCU) を取り外します。
- イメージングユニットのロックレバーを下に回して、オレンジ色の搬送用ブランクを取り外します。
- ドラムユニットを開梱します。
- ドラムユニットを黒い袋から取り出します。
- 白い保護カバーを取り外します。
注意： ドラムユニットの緑色の表面には触れないでください。
- ドラムユニットの下部を片方の手で支え、もう片方の手で前面にあるハンドルを持ちます。
- ドラムユニットの上部にある溝の位置を開口部の上部にあるガイドに合わせます。
- 各ロックレバーを押し込んでから上に回して、ドラムユニットを所定の位置に固定します。
- 各トナーサプライパイプシャッターが [開] 位置にあることを確認します。
- 両端をしっかりと押して TCU を戻し、正面ドアを閉じます。
- 電源を入れ、言語、日付、時刻などを設定します。
- サービスモードに入り、レーザーゆがみ調整を実行します。
- トレイラベル番号を貼り付けます。
- スタビライザブロックを取り付けます (外部フィニッシャが取り付けられている場合は必要ありません)。
- 遅延差別化構成 (LPDC) を実行します。

表 8-2 HP Color LaserJet MFP E77822、E77825、E77830 での DCF のオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- 正面ドアの内側に「X3A」バーコードを、正面ドアの外側にはネームプレートを貼り付けます。
- hp.com で利用できる最新のファームウェアにアップグレードします。
- ファームウェアが入っているサム ドライブをコントロール パネルの USB コネクタに挿入します。
- 次のように選択します。[サポート ツール]>[メンテナンス]>[USB ファームウェア アップグレード]。
- 注記** : ファームウェアをアップグレードする場合、すべてのアクセサリを接続している必要があります。
- 注記** : 後で追加されたアクセサリは自動的にアップグレードされません。

トレイ ヒーターの取り付け

2000 枚 HCI および DCF へのトレイ ヒーターの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

 **注記**: 2000 枚 HCI とデュアル カセット フィーダ (DCF) でのトレイ ヒーターの取り付け方法は類似しています。


 **注意** : エンジン アセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

表 8-3 HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 でのトレイ ヒーターのオンサイトの最終的なセットアップ

- 電源を切り、MFP を抜きます。
- 注意** : 電源コードが接続されていて、トレイ ヒーターのスイッチがオンの場合、トレイ ヒーターには常に電圧がかかっているため、必ずケーブルを外す必要があります。
- トレイ ヒーターを開梱します。
- 2000 枚 HCI のトレイを開きます。
- 左側のラッチを回します。
- 右側のラッチを押し込みます。
- 2000 枚 HCI からトレイを取り外します。
- トレイ ヒーターにあるケーブルのコネクタを確認します。
- トレイ ヒーターの背面にあるタブを確認します。
- 2000 枚 HCI のリア側の壁の開口部を通してケーブルを配線します。
- トレイ ヒーターの背面にあるタブを 2000 枚 HCI のリア側の壁にあるスロットに差し込みます。
- 1 個のネジを取り付けてトレイ ヒーターを固定します。
- 2000 枚 HCI のリア側カバーを取り外します。
- トレイ ヒーターからのケーブルを 2000 枚 HCI のケーブルに接続します。

表 8-3 HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 でのトレイ ヒーターのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- 2000 枚 HCI のリア側カバーを取り付け直します。
- 2000 枚 HCI にトレイを取り付け直します。
- デバイスからトレイ 2 および 3 を取り外します。
- トレイ開口部のリア側で、トレイ ヒーターの電源スイッチを確認します。
- スイッチをオンにして、トレイ ヒーターに電源を投入します。
- デバイスにトレイ 2 および 3 を取り付け直します。
- MFP を電源コンセントに接続し、デバイスの電源をオンにします。

E7 (モノクロ) MFP にトレイ ヒーターを取り付ける方法 (ビデオでは示されません)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

⚠ 注意: エンジンアセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

📖 注記: 2000 枚 HCI とデュアルカセットフィーダ (DCF) でのトレイ ヒーターの取り付け方法は類似しています。

表 8-4 HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 でのトレイ ヒーターのオンサイトの最終的なセットアップ

- 電源を切り、MFP を抜きます。
- 注意:** 電源コードが接続されていて、トレイ ヒーターのスイッチがオンの場合、トレイ ヒーターには常に電圧がかかっているため、必ずケーブルを外す必要があります。
- トレイ ヒーターを開梱します。
 - デバイスからトレイ 2 および 3 を取り外します。
 - トレイ ヒーターにあるケーブルのコネクタを確認します。
 - トレイ ヒーターの背面にあるタブを確認します。
 - トレイ ヒーターのケーブルを MFP のリア側の壁にあるコネクタに接続します。
 - トレイ ヒーターの背面にあるタブを MFP のリア側の壁にあるスロットに差し込みます。
 - トレイ開口部のリア側で、トレイ ヒーターの電源スイッチを確認します。
 - スイッチをオンにして、トレイ ヒーターに電源を投入します。
 - デバイスにトレイ 2 および 3 を取り付け直します。
 - デバイスにトレイ 2 および 3 を取り付け直します。
 - MFP を電源コンセントに接続し、デバイスの電源をオンにします。

HP LaserJet DCF にトレイ ヒーターを取り付ける方法 (ビデオでは示されません)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

⚠ 注意 : エンジン アセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

📖 注記: 2000 枚 HCI とデュアル カセット フィーダ (DCF) でのトレイ ヒーターの取り付け方法は類似しています。

表 8-5 HP LaserJet MFP E82540、E82550、E82560 でのトレイ ヒーターのオンサイトの最終的なセットアップ

- 電源を切り、MFP を抜きます。

注意 : 電源コードが接続されていて、トレイ ヒーターのスイッチがオンの場合、トレイ ヒーターには常に電圧がかかっているため、必ずケーブルを外す必要があります。

- トレイ ヒーターを開梱します。
- DCF からトレイを取り外します。
- トレイ ヒーターにあるケーブルのコネクタを確認します。
- トレイ ヒーターの背面にあるタブを確認します。
- DCF のリア側の壁の開口部を通してケーブルを配線します。
- トレイ ヒーターの背面にあるタブを DCF のリア側の壁にあるスロットに差し込みます。
- 1 個のネジを取り付けてトレイ ヒーターを挿入します。
- DCF のリア側カバーを取り外します。
- トレイ ヒーターからのケーブルを DCF のケーブルに接続します。
- DCF のリア側カバーを取り付け直します。
- DCF にトレイを取り付け直します。
- デバイスからトレイ 2 および 3 を取り外します。
- トレイ 開口部のリア側で、トレイ ヒーターの電源スイッチを確認します。
- スイッチをオンにして、トレイ ヒーターに電源を投入します。
- デバイスにトレイ 2 および 3 を取り付け直します。
- MFP を電源コンセントに接続し、デバイスの電源をオンにします。

HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 の HP LaserJet 第 2 排出口とブリッジ (IPTU)

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意： エンジン アセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

📖 注記： ブリッジは、ステイプラ/スタッカまたはブックレット メーカー フィニッシャに同梱されています。

📖 注記： E7 デバイスの仕上げオプションを取り付けるときは、第 2 排出口を別途注文する必要があります。

表 8-6 第 2 排出口とブリッジのオンサイトの最終的なセットアップ

- MFP の電源をオフにします。
- 右のドアを開きます。
- 5 個のネジを取り外し、右上のサイドカバーを取り外します。
ヒント： サイドカバーを取り外すには、電源ボタンのカバーを少し手前に移動します。
- 電源ボタンカバーの左側にある 2 個のネジを取り外します。
- 後ろにあるフレームを露出するには、電源ボタンのカバーを正面に向けて回転します。
- 1 個のネジを取り外して、第 2 排出口のダミーカバーを取り外します。
- 第 1 排出口から 2 個の用紙設定ガイドを取り外します。
- ゆっくりとフックを持ち上げて第 1 排出口からピンフルアクチュエータを取り外します。
注記： インナーフィニッシャまたはブリッジを取り付ける場合は、ピンフルアクチュエータを取り外します。下向き排紙ピンを使用する場合は、ピンフルアクチュエータは取り付けのままにします。
- 下向きピンの正面にある 2 個のネジを取り外します (1 個のネジには太くて短い JIS 2 番ドライバが必要です)。
- 小型のマイナスドライバを使用し、左上のカバーをこじ開けて取り外します。
- 左側を引き上げ、下向きピンを取り外します。
- 第 2 排出口アセンブリを開梱します。青色のテープを取り外し第 2 排出口ピンフルセンサアクチュエータを露出します。
- ブリッジを取り付ける場合は、第 2 排出口ピンフルアクチュエータを取り外します。
注記： インナーフィニッシャまたはジョブセパレータを取り付けている場合、第 2 排出口ピンフルアクチュエータは取り付けのままにします。
- 第 2 排出口アセンブリのリア側にあるピンの位置をシャーシのリア側の壁にある穴に合わせます。
- 第 2 排出口アセンブリを回し、シャーシの正面の壁にあるブラケットに接するように所定の位置に移動します。
- 正面に 1 個のネジ、リア側に 1 個のネジを取り付けます。
- リア側に 3 本のケーブルを接続します。

表 8-6 第 2 排出口とブリッジのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ❑ 右上のカバーを戻します。
- ❑ 電源ボタンのカバーを所定の位置にはめ、右側に 1 個のネジを取り付けます。
- ❑ 電源ボタン カバーの左側に 2 個のネジを取り付けます。
- ❑ 右のドアを閉じます。
- ❑ ブリッジの右側にある位置合わせピンを確認します。電源ボタン カバーの左側にある穴にはまります。
- ❑ ブリッジユニットをスキャナの下スペースに押し込みます。
- ❑ 左側の 1 個のネジでブリッジを固定します。

注記: 第 2 排出口とブリッジをテストするには、フィニッシャを取り付ける必要があります。

フィニッシャ

HP LaserJet MFP E725 および E778 カラー製品へのインナー フィニッシャの取り付け

[この手順に関するビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

⚠ 注意： エンジンアセンブリは重いので、4人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

📖 注記： E7 モノクロ MFP にインナー フィニッシャを取り付ける前に、次の手順が必要です。

- 下向きピンを取り外します。
- 用紙設定ガイドを取り外します。
- 第1排出口ピン フル アクチュエータを取り外します。
- 第2排出口ユニットを取り付けます。

表 8-7 HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 でのインナー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ

- インナー フィニッシャを開梱し、スライド レールの位置を確認します。

注記： プラスチック製の「U」字ブラケットは、波型リテーナです。E8 製品にインナー フィニッシャを取り付けるときに使用されます。E7 製品にインナー フィニッシャを取り付けるときには使用されません。

- エンジンの上部にある位置決めピンにスライドの位置を合わせます。

注記： 白いプラスチックのエンドガイドは左を向きます。

- 短い(太い) JIS 2 番ドライバを使用して、各側に 3 個のネジを取り付けます。

注記： これらはセルフタッピング ネジで、穴をタッピングするために下向きの力が必要です。

注意： インナー レールは、エッジが鋭くなっています。

ヒント： インナー レールを右にスライドして、インナー フィニッシャを容易に取り付けられるようにします。

- インナー フィニッシャを開口部のリア側フレームに合わせて配置します。

- 水平に保持して押し込み、ユニットをスライドにはめ込みます。

- 正面ドアを開いてラッチを外します。

- フィニッシャを引き出し、再度押し込んで、スライドに正しく取り付けられていることを確認します。

- ステイプラの保護ロック ラベルを取り除き、保護ロックのネジを取り外します。

- MFP の左側にあるコネクタ カバーを取り外します。

- インナー フィニッシャのケーブルを MFP に接続します。

表 8-7 HP LaserJet MFP E72525、E72530、E72535 でのインナー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ❑ 排紙トレイの位置を確認します。
注記: トレイの下部にある 4 本のピンは、サポート ブラケットの穴に合わせる必要があります。
注記: しっかり押し下げ、ブラケットの穴にピンをはめ込みます。
注記: トレイを取り付けるときは、排紙フィンガー アセンブリを持ち上げます。
- ❑ サポート ブラケットにトレイを取り付け、しっかり押し込んでピンを穴にはめ込みます。
- ❑ トレイを上から保持しながら、下からセルフタッピング ネジを取り付けます。

HP LaserJet インナー フィニッシャ

インナー HP LaserJet パンチの取り付け

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

! **注意:** エンジン アセンブリは重いので、4 人で持ち上げる必要があります。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

📖 注記: インナー パンチは別途購入する必要があります、インナー フィニッシャに取り付けます。これは、インナー パンチを新しいインナー フィニッシャに取り付けるためのチェックリストです。

表 8-8 インナー フィニッシャ パンチのオンサイトの最終的なセットアップ


- ❑ インナー フィニッシャを開梱して、青色の梱包用テープをすべて取り除きます。
- ❑ インナー フィニッシャの正面ドアを開きます。
- ❑ ラッチを外し、紙詰まりアクセス領域 (別名ダミー パンチ) を開きます。
- ❑ ラッチ ハンドルに巻かれているマイラーを取り除き、破棄します。
- ❑ 青色のテープを使用して、ラッチを開放位置に保持します。
- ❑ レバーのすぐ後ろにある eクリップとプラスチック製のワッシャを確認し、取り外します。
- ❑ 青色のテープを取り外し、ダミー パンチを閉じ、正面ドアを閉じます。
- ❑ フィニッシャの正面を下に向けてテーブルに置きます。
- ❑ リア側カバーにある 3 個のネジを見つけて、取り外します。
- ❑ マイナス ドライバを使用して、ケーブル入口のリア側の下隅にあるカバーのタブを外し、カバーを少し持ち上げます。
- ❑ 次に、上端に沿ってカバーを引き、3 つのタブを外してカバーを取り外します。
- ❑ ダミー パンチのリア側にあるヒンジ ピンの位置を確認します。
- ❑ ヒンジ ピンの下部にある eクリップを取り外し、ヒンジ ピンを取り外します。
- ❑ ケーブルを取り外します。
- ❑ フィニッシャを通常の向きに戻します。
- ❑ 正面カバーを開きます。

表 8-8 インナー フィニッシャ パンチのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ダミー パンチを開きます。
- 手前に引いてダミー パンチをインナー フィニッシャから取り外します。
- インナー パンチを開梱します。
- インナー パンチをインナー フィニッシャの上に配置し、シャーシのリア側を通してケーブルをスライドさせます。
- インナー パンチと正面カバーを閉じます。
- インナー フィニッシャの正面を下に向けてテーブルに置きます。
- ヒンジ ピンを挿入します。ケーブルがピンの左側にあることを確認します。
- eクリップを戻します。
- 2本のケーブルを接続します。
- リア側カバーを戻します。
ヒント : カバーの上部にある 3つのタブの位置を確認して、フレームの対応する穴にはめ込みます。
- カバーを元通りに下隅にはめます。
- 3個のねじを再度取り付けます。
- フィニッシャを通常の向きに戻します。
- インナー フィニッシャの正面ドアを開きます。
- ラッチを外し、インナー パンチを開きます。
- 青色のテープを使用して、ラッチを開放位置に保持します。
- ピンに黒いワッシャをはめます。
- ピンに eクリップを取り付け直します。
- 裏張りをはがし、開口部に新しいマイラーを貼り付けます。
- ダミーのドアを取り外して、パンチごみ箱を取り付けます。
- 青色のテープを取り除き、インナー フィニッシャを閉じます。

パンチ付き HP LaserJet ブックレット メーカー フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

 **注記 :** HP LaserJet MFP E72525dn/z、E72530dn/z、E72535dn/z モデルは、エンジンの高さを増加させてフィニッシャと同じ高さにするため、スペーサを取り付ける必要があります。手順の詳細については、スペーサと DCF/キャビネットの取り付け (HP LaserJet MFP E72525dn/z、E72530dn/z、E72535dn/z) を参照してください。

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

表 8-9 パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ

- MFP の電源をオフにします。

表 8-9 パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- フィニッシャ、ブリッジおよびアタッチメント ハードウェアを開梱します。
注記: E7 エンジンでは、第 2 排出口を最初に取り付ける必要があります。
注記: E7 モノクロ エンジンでは、仕上げオプションを取り付ける前に、スペーサを取り付ける必要があります。
注記: エンジンから、ビンフル アクチュエータ、用紙設定アーム、下向きビンを取り外します。
- フィニッシャから梱包材とテープを取り除きます。
- 上部カバーを開き、用紙経路内の梱包材やテープを取り除きます。
- ブックレット メーカーの保護ブラケットを確認し、取り外します。1 個のネジを使用してフレームにブラケットを格納します。
- フィニッシャの正面ドアを開き、フィニッシャの内側にある梱包材とテープをすべて取り除きます。
- ブックレット メーカーを引き出し、ブックレット メーカーの上部に 2 個のステイプル カートリッジ ホルダを取り付けます。
- ブックレット メーカーをスライドさせてフィニッシャに押し込みます。
- ステイプラ ロック ネジとラベルを取り外します。
- ステイプラの下にあるスプリング入り白いタブが見えるまで、緑色のホイールを左側に回します。
- ステイプラが正面の位置に戻り、停止するまで緑色のホイールを右側に回します。
- 緑色のホイールを保持しながら、ステイプル カートリッジホルダをステイプラに挿入します。
- **次の手順に従って、オプションのホールパンチを取り付けます。**
 - 2 個のネジを取り外して、フィニッシャのリア側にあるパンチユニット アクセス パネルを取り外します。
 - 2 個のネジを取り外して、「ダミー」パンチユニットを取り外します。
注記: ホールパンチが故障した場合に備えて、ダミーパンチを保存しておきます。ホールパンチを取り外した場合に必要です。
 - パンチユニットの正面にある位置合わせピンとタブ、およびリア側にある取り付けブラケットの位置を確認します。
注記: パンチユニットの取り扱いには十分ご注意ください。マイラーガイドまたはエンコーダホイールを破損しないようにしてください。
 - パンチユニットを慎重にフィニッシャの中にスライドさせます。リア側にある取り付けブラケットの位置を合わせます。
注記: リア側にある取り付けブラケットがフィニッシャのフレームにぴったりくっついている場合、パンチユニットは正しく取り付けられています。
 - コネクタのピンの向きを確認します。フィニッシャの側でコネクタを支えながら、ホールパンチ ケーブル コネクタを挿入します。
 - 1 個のネジを取り付け、パンチユニットをフィニッシャに固定します。
 - パンチユニット アクセス パネルを戻し、2 本のネジで固定します。
 - フィニッシャの正面ドアを開き、パンチごみ箱ラベルを取り付けます。
 - パンチごみ箱の開口部からカバーをこの原理で外して、パンチごみ箱を取り付けます。
- フィニッシャの出力面にある水平ブラケットに下部トレイ サポート ブラケットをぶら下げます。
- それぞれをネジで固定します。

表 8-9 パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャのオンサイトの最終的なセットアップ (続き)

- ❑ トレイの下部にある位置合わせピンとサポートブラケットにある対応する穴を確認します。
 - ❑ トレイをブラケットの上に置き、しっかり押し込んでピンを穴にはめます。
 - ❑ トレイを上から保持しながら、トレイをサポートブラケットに固定する4個のネジを取り付けます。
 - ❑ 4つのタブを確認し、上部トレイをスロットに取り付けます。
 - ❑ エンジンの左側に正面 (F) とリア側 (R) フィニッシャ アタッチメントブラケットを取り付けます。
 - ❑ 各ブラケットに2個のネジで固定します。
 - ❑ リア側ブラケットの近くにあるコネクタからカバーをはがします。
 - ❑ フィニッシャをエンジンの左側に配置し、2本のケーブルを接続します。
 - ❑ フィニッシャの正面ドアを開き、ロックレールを止まるところまで引き出します。
 - ❑ エンジンのブラケットをフィニッシャの穴の位置に合わせて、エンジンに向けてフィニッシャを動かします。
 - ❑ ロックレールを押し込み、フィニッシャをエンジンに固定する1個のネジを取り付けます。
- 注記：**ロックレールが容易にスライドして入らない場合は、フィニッシャのキャスターを調整して高さを変えます。
- 注記：**フィニッシャとエンジン間の縦方向の隙間を確認します。上から下まで隙間が等しくなるようにキャスターを調整します。
- 注記：**ごく短い距離以上にMFPを移動する必要がある場合は、エンジンからフィニッシャを取り外します。

HP LaserJet ステイプラ/スタッカ フィニッシャ

[この手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

各デバイスの取り付けに関する詳細については、LaserJet A3 のビデオをご覧ください。ビデオで示されている手順を思い出すために以下のチェックリストを使用します。

表 8-10 オンサイトの最終的なステイプラ/スタッカのセットアップ

- ❑ MFP の電源をオフにします。
 - ❑ フィニッシャ、ブリッジおよびアタッチメントハードウェアを開梱します。
 - ❑ ブリッジから梱包材とテープを取り除きます。
- 注記：**E7 エンジンでは、第2排出口を最初に取り付ける必要があります。
- 注記：**E7 モノクロ エンジンでは、仕上げオプションを取り付ける前に、スペーサを取り付ける必要があります。
- 注記：**エンジンから、ビンフルアクチュエータ、用紙設定アーム、下向きピンを取り外します。
- ❑ エンジンにブリッジを取り付けます。1本のネジで固定します。
 - ❑ フィニッシャから梱包材とテープを取り除きます。
 - ❑ フィニッシャの上部カバーを開き、用紙経路内の梱包材やテープを取り除きます。
 - ❑ フィニッシャの正面ドアを開き、ドアの内側にある梱包材とテープを取り除きます。
 - ❑ ステイプラの保護ロックネジとラベルを取り外します。

表 8-10 オンサイトの最終的なステイプラ/スタッカのセットアップ (続き)

- ❑ ステイプラの下にあるスプリング入り白いタブが見えるまで、緑色のホイールを左側に回します。
- ❑ ステイプラが正面の位置に戻り、停止するまで緑色のホイールを右側に回します。
- ❑ 緑色のホイールを保持しながら、ステイプルカートリッジホルダをステイプラに挿入します。
- ❑ フィニッシャの出力面にある水平ブラケットに下部トレイサポートブラケットをぶら下げます。
- ❑ 1個のネジで各ブラケットを固定します。
- ❑ トレイの下部にある位置合わせピンとサポートブラケットにある対応する穴を確認します。
- ❑ トレイをブラケットの上に置き、しっかり押し込んでピンを穴にはめます。
- ❑ トレイを上から保持しながら、トレイをサポートブラケットに固定する4個のネジを取り付けます。
- ❑ 4つのタブを確認します。上部トレイをスロットに取り付けます。
- ❑ エンジンの左側に正面 (F) とリア側 (R) およびフィニッシャアタッチメントブラケットを取り付けます。
- ❑ 各ブラケットに2個のネジで固定します。
- ❑ リア側ブラケットの近くにあるコネクタからカバーをはがします。
- ❑ フィニッシャをエンジンの左側に配置し、2本のケーブルを接続します。
- ❑ フィニッシャの正面ドアを開き、ロックレールを止まる場所まで引き出します。
- ❑ エンジンのブラケットをフィニッシャの穴の位置に合わせて、エンジンに向けてフィニッシャを動かします。
- ❑ ロックレールを押し込み、フィニッシャをエンジンに固定する1個のネジを取り付けます。

注記: ロックレールが容易にスライドして入らない場合は、フィニッシャのキャスターを調整して高さを変えます。

注記: フィニッシャとエンジン間の縦方向の隙間を確認します。上から下まで隙間が等しくなるようにキャスターを調整します。

注記: ごく短い距離以上に MFP を移動する必要がある場合は、エンジンからフィニッシャを取り外します。

HP LaserJet ジョブセパレータ

この手順に利用できる取り付けビデオはありません。

このチェックリストを使用して、ジョブセパレータの取り付けを実行します。


 **注記:** ジョブセパレータでは、オプションの HP LaserJet 第2排出口を取り付ける必要があります。

表 8-11 ジョブセパレータのオンサイトの最終的なセットアップ

- ❑ スキャナの下側の背面の壁にあるサポート穴を覆っているテープを取り除きます。
- ❑ 右側にあるタブの位置を第2排出口の穴に合わせて、ジョブセパレータを取り付けます。
- ❑ 左側にあるテーブルをスキャナの下側の背面の壁にある穴に挿入します。

ステイプル

この手順のビデオを表示するには、[ここをクリックしてください。](#)


HP LaserJet インナー フィニッシャおよびブックレット メーカー フィニッシャ補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G13A。

インナー フィニッシャ ステイプルカートリッジの交換

1. ステイプルカートリッジアクセス ドアを開きます。
2. ステイプルカートリッジのハンドルを下に回して、ステイプルカートリッジを取り出します。




3. ステイプルカートリッジの2つのつまみを持ち上げて、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリから空のステイプルカートリッジを取り外します。

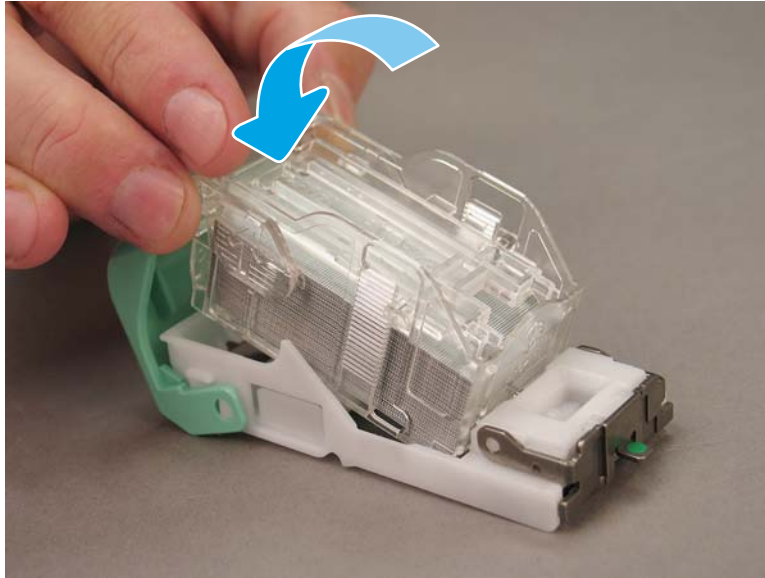
 **重要：**空のステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再使用します。

 **再インストールのヒント：**

- ビデオのため、リサイクルと開梱手順をここに追加
- 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジに挿入します。
- ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリを取り付けます。

 **注記：**ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。

4.



5. ステイプルカートリッジアクセスドアを閉じます。

ブックレットメーカーエリアでのステイプルカートリッジの交換

[次の手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

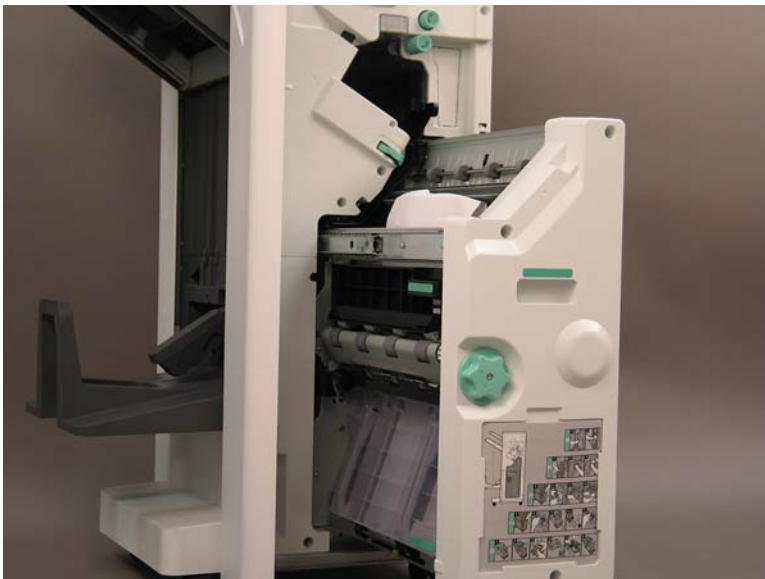
HP LaserJet インナーフィニッシャーおよびブックレットメーカーフィニッシャー補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G13A

HP LaserJet ステイプラー/スタッカ補充用ステイプルカートリッジ製品番号：Y1G14A

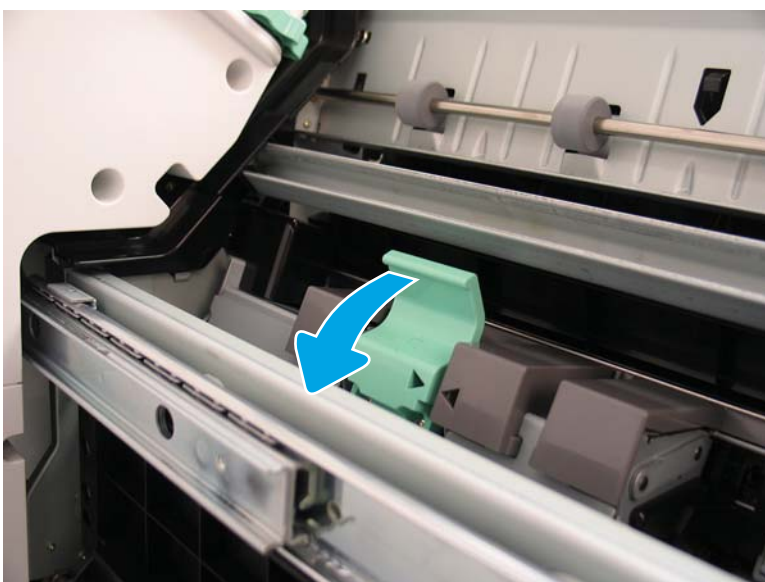
1. ブックレットメーカーのドアを開きます。




2. ブックレットメーカーアセンブリを止まるまで引き出します。




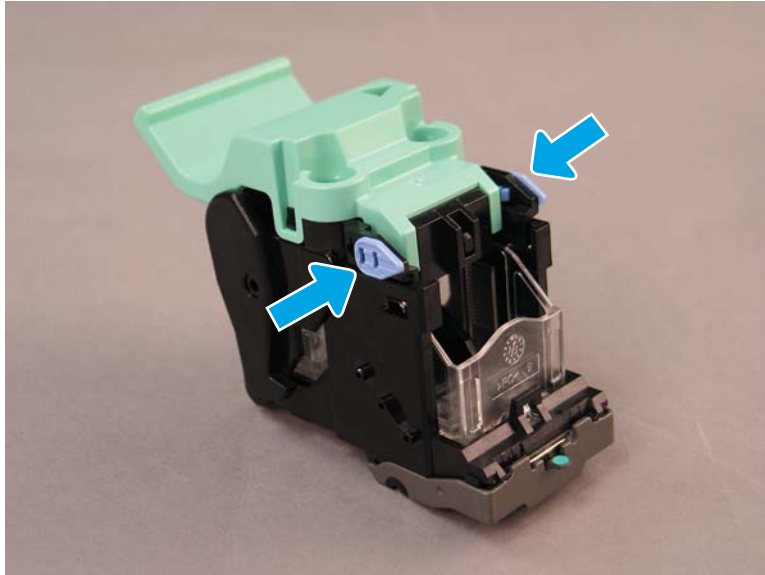
3. つまみを引いて、ステイプルカートリッジを取り出します。



4. 青いつまみをつまんで、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリの上部をステイプルカートリッジの反対側に回します。

 **重要：**空のステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再使用します。

 **注記：**ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。



5. ステイプルカートリッジの2つのつまみを持ち上げて、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリから空のステイプルカートリッジを取り外します。
6. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジアセンブリに挿入します。
7. カチッと音がするまで、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリの上部を回します。
8. ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリをブックレットメーカーに取り付け直します。
9. ブックレットメーカーアセンブリをフィニッシャアセンブリにスライドさせます。
10. ブックレットメーカーのドアを閉じます。

ステイプラスタッカエリアでのステイプルカートリッジの交換

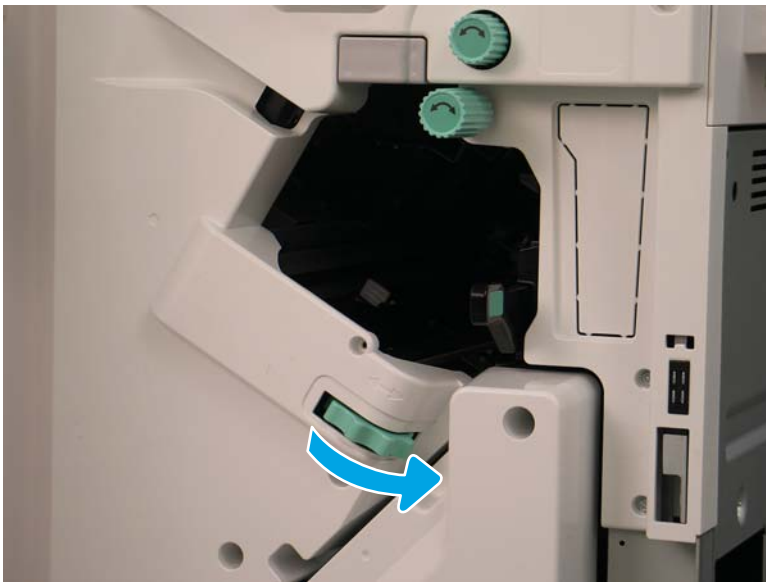
[次の手順のビデオを表示するには、ここをクリックしてください。](#)

HP LaserJet インナーフィニッシャおよびブックレットフィニッシャ補充用ステイプルカートリッジ：Y1G13A。

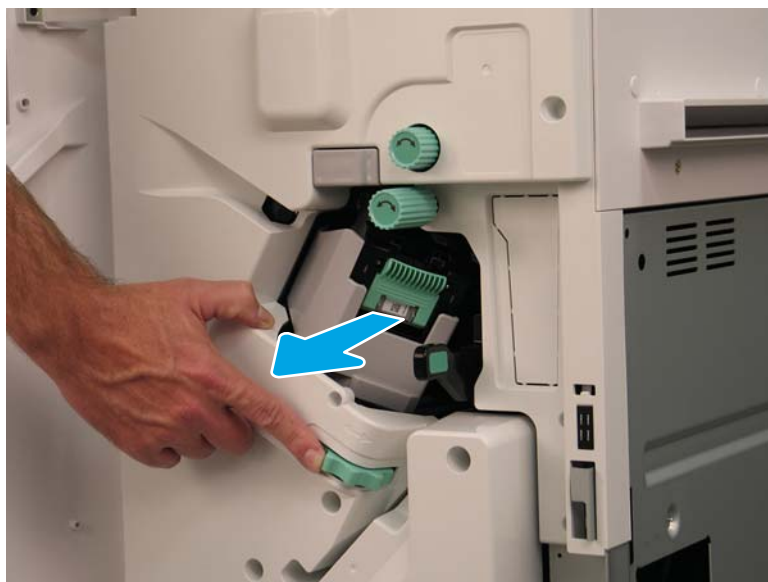
1. ブックレットメーカーのドアを開きます。




2. ノブを反時計回りに回して、前方向いっぱいまでステイプルカートリッジアセンブリを移動します。




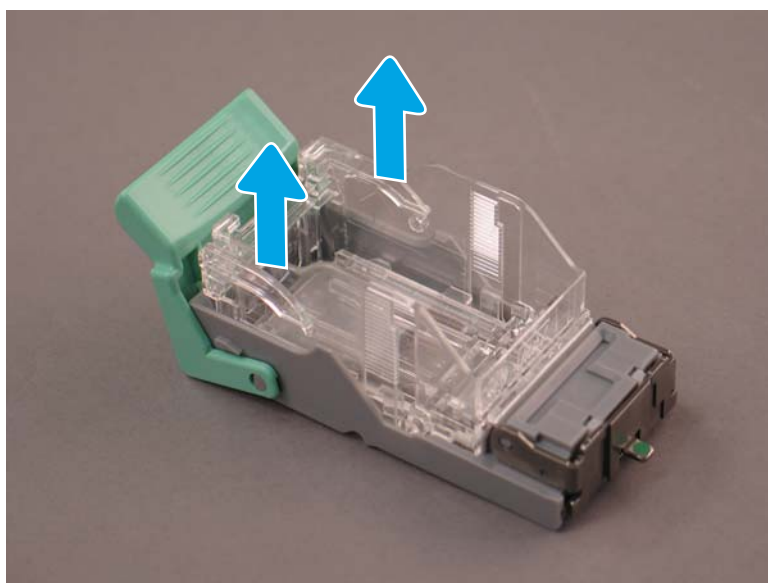
3. ノブを持ってステイプルカートリッジアセンブリが動かないようにし、つまみを引いて、ステイプルカートリッジを取り出します。



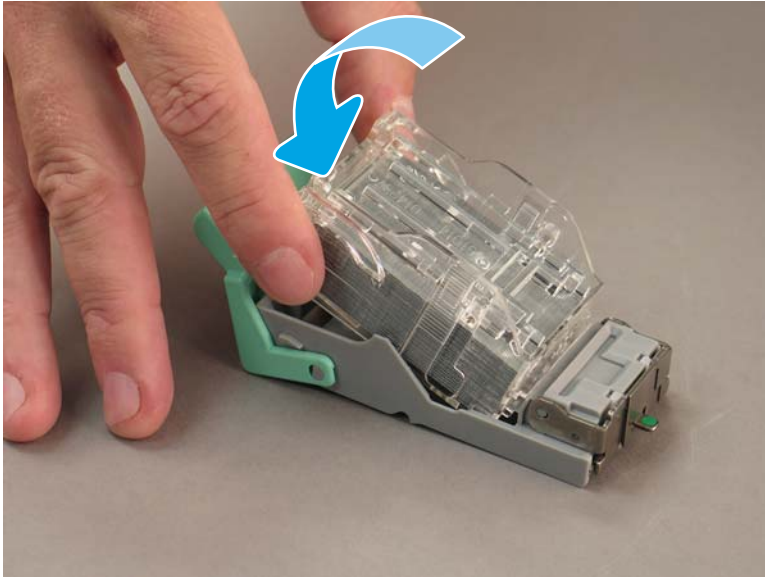
4. ステイプルカートリッジの2つのつまみを持ち上げて、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリから空のステイプルカートリッジを取り外します。

 **重要：**空のステイプルカートリッジキャリッジを廃棄しないでください。新しいステイプルカートリッジアセンブリで再使用します。

 **注記：**ステイプルカートリッジを交換するため、インナーフィニッシャからステイプルカートリッジを取り外すためには、ステイプルカートリッジを空にする必要があります。



5. 新しいステイプルカートリッジをステイプルカートリッジキャリッジに挿入します。

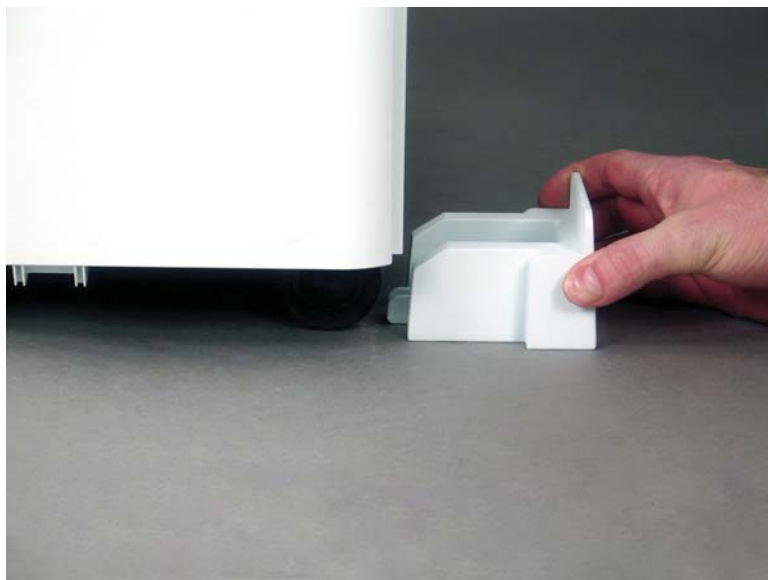


6. 緑のギアを動かさないようにして、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリを取り付けます。
7. ギアを時計周りに回して、ステイプルカートリッジキャリッジアセンブリを所定の位置に移動します。
8. ブックレットメーカーのドアを閉じます。

固定チョック

取付手順を完了し、プリンタを最終設置場所に設置後、固定チョックを取り付けます。

1. 固定チョックをプリンタの車輪に合わせて調整します。



2. 所定の位置にロックされるまで、チョックをスライドさせます。



3. プリンタの4つすべての車輪に対して、この手順を実行します。



索引

D

DCF/キャビネット搭載のプリンタ
構成 24

L

LPD 57

あ

空きスペース要件 27

い

インナー フィニッシャ 93

お

オンサイトでの最終セットアッ
プ 65

印刷テスト 81

コピーテスト 81

垂直方向の隙間の確認 76

スキューの確認(カラーモデ
ル) 67

ステイプル 80

チェックリスト 66

トレイラベル 78

ファームウェアのアップグレー
ド 80

用紙のセット 77

レーザー スキャナ アセンブリ
のスキューエラー(カラーモ
デル) 67

オンサイトの最終的なセットアッ
プ

レーザー スキャナ アセンブ
リ 74

か

開梱 33

環境仕様 28

き

基本プリンタ構成 23

こ

構成寸法

DCF/キャビネット搭載のプリン
タ 24

基本プリンタ 23

ブックレット フィニッシャ搭
載のプリンタ 25

固定チョック 105

このプリンタについて 1

顧客情報 4

注文情報 3

目的 2

さ

再梱包 54

近距離移動 54

長距離移動 54

サプライ品の取り付け

トナーの取り付け 39

し

システム構成寸法 23

準備作業 31

イメージングドラムの取り付
け(カラーモデル) 42

イメージングドラムの取り付
け(モノクロモデル) 44

エンジン調整 48

エンジンテスト 48

再梱包 54

チェックリスト 32

配送の準備 53

フィニッシャ 37

用紙のセット 48

準備

ADF ホワイトバーのクリーニン
グ(カラーモデル) 70

Flow ADF ホワイトバーのクリー
ニング(モノクロモデル) 71

エンジンの準備 34

開梱 33

クリーニング 69

コンタクトイメージセンサ
(CIS)のクリーニング(カラー
モデル) 70

コンタクトイメージセンサ
(CIS)のクリーニング(モノク
ロモデル) 71

最初のサプライ品の取り付け
39

スキャンガラスのクリーニン
グ 72

積み重ね 35

電源投入 42

仕様

空きスペース 27

環境 28

構成寸法 23

サイズ 22

重量 22

電源要件 29

ジョブセパレータ 97

す

垂直方向の隙間の確認 76

ステイプラ/スタッカ フィニッ
シャ 96

スペーサの取り付け(モノクロモ
デル) 87

せ

- 設定オプション
 - (カラー モデル) 6
 - (モノクロ モデル) 8
- 設定 5
 - 設定オプション 6

ち

- 遅延差別化 57
 - 処理に関する注記 62
 - その他の情報 62
 - 注意事項 62
 - 取り付け手順 58
 - マシン速度 58

て

- 電源投入 42
- 電源要件 29

と

- トナーの取り付け
 - (カラー モデル) 39
 - (モノクロ モデル) 40
- 取り付け手順
 - DCF 84, 86
 - DCF/キャビネットの取り付け (モノクロ モデル) 87
 - インナーパンチ 93
 - インナー フィニッシャ 92
 - キャビネット スタンド 84
 - スペーサ 84
 - スペーサの取り付け (モノクロ モデル) 87
 - 第2 排出口とブリッジ 90
 - トレイ ヒーター 88
- 取付手順
 - 完了 83
 - 固定チョック 105
 - フィニッシャ 92
- トレイ ラベル 78

は

- パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャ 94

ふ

- ファームウェアのアップグレード 80
- フィニッシャ
 - インナー 93

- 準備作業 37
- ジョブセパレータ 97
- ステイブラ/スタッカ フィニッシャ 96
- ステイブル 97
- 取付手順 92
 - パンチ付きブックレット メーカー フィニッシャ 94
- ブックレット フィニッシャ搭載のプリンタ構成 25

れ

- レーザー スキャナ アセンブリ
 - セットアップ後、クリーニング (カラー モデル) 74

わ

- ワークシート 11
 - 技術的なサイトのセットアップ 12
 - 送信先構成 18
 - 電子メール構成 18
 - ネットワーク ドライバのセットアップ 17
- 物流 14
 - プリンタ ドライバのセットアップ 17